

令和 6 年 6 月 17 日現在

機関番号：14401

研究種目：基盤研究(A)（一般）

研究期間：2019～2023

課題番号：19H01076

研究課題名（和文）健康政策を効果最大化と格差縮小の両軸で評価するためのツール開発：肺がんを事例に

研究課題名（英文）Development of a tool to evaluate health policies from both maximizing effectiveness and reducing inequalities: an example of lung cancer control

研究代表者

祖父江 友孝（Sobue, Tomotaka）

大阪大学・大学院医学系研究科・教授

研究者番号：50270674

交付決定額（研究期間全体）：（直接経費） 34,500,000円

研究成果の概要（和文）：肺がんはがんの中で地域の社会経済指標における死亡率の格差が最も大きく、予防・検診・医療・共生において、受動喫煙に関する法律、胸部CT検診の有効性評価、分子標的薬の普及など大きく変化しつつある。本研究では、各介入が肺がん死亡減少・QOL向上とその格差に与える影響を検討することを目的にマイクロシミュレーション（MS）モデルを構築した。今後、本MSモデルをがん対策の立案・評価に実用化するためには、社会経済状況を入れ込んだ格差に関する部分の実装を行う必要がある。各種介入を行った場合の肺がん死亡率・QOLへの効果および格差の変化について推計を行い健康施策に活用する。

研究成果の学術的意義や社会的意義

肺がんはがんの中で地域の社会経済指標における死亡率の格差が最も大きく、予防・検診・医療・共生において、どのような集団で最も格差が大きいのか、どのような施策が格差縮小につながるのかの検討が重要である。本研究では、肺がんのマイクロシミュレーションモデルを構築し、各施策介入により全体の死亡率および社会経済指標による格差がどう変化するかを検討できるツールを開発した。

研究成果の概要（英文）：Lung cancer showed the largest socioeconomic inequalities in mortality among cancers and is undergoing significant changes in prevention, screening, treatment, and survivorship, including laws of passive smoking, the effectiveness of chest CT screening, and the widespread use of molecular targeted drugs. In this study, a microsimulation (MS) model was constructed to examine the impact of each intervention on lung cancer mortality reduction, QOL improvement, and inequalities. To put this MS model into practical use for the planning and evaluation of cancer control measures in the future, it is necessary to implement the part related to inequalities by incorporating socioeconomic status data. The effects of various interventions on lung cancer mortality, quality of life, and changes in inequalities are estimated and applied to health policy measures.

研究分野：がん疫学、がん対策、がん検診の評価、リスク評価、がん統計

キーワード：健康格差 がん対策 肺がん マイクロシミュレーション 政策評価

1. 研究開始当初の背景

健康政策を導入するには研究エビデンスに基づくことが望ましく、またその導入前後の評価が重要である。個々の研究エビデンスに基づく健康政策の導入及びその評価は国内外でなされているが、各政策のそれぞれの影響度を定量化する試みははまだ黎明期にある。がんの領域は発生要因や予防策、早期発見による二次予防から治療効果、QOL にいたるまで、エビデンスが多く蓄積されている。しかし、それぞれの介入効果は複雑に関連しあっているため、どの施策を重点的に実施するかどうかを複合的に判断するためには、個々の臨床研究・疫学研究のエビデンスだけでは困難である。

そこで、近年、欧米では、がん対策における政策決定を従来の疫学研究や介入研究の結果だけでなく、それら個々の研究成果をマイクロシミュレーションモデル(以下、MSモデル)により、集団全体における死亡率減少やQOLの向上、またそれにかかる費用を見積もることで、科学的根拠に基づいた意思決定を行っている。個々の介入効果の予測は比較的簡便なシミュレーションにより実現可能であるが、予防・検診・診療・サバイバーシップの各効果を各国の事情に合わせて定量化するには、国民全体を表現する仮想集団を作成し、「ワクチンをX歳から導入」「包括的な喫煙対策」「検診受診の徹底化」「標準治療の普及」など多数の仮想的なシナリオの組み合わせにおいて、各政策介入が国民全体の死亡率減少及びQOL向上、そして費用対効果を確認する必要がある。例えば、米国国立がん研究機関が、各国の研究機関と共同開発するCISNETプロジェクトでは、対策として介入効果が認められている各がん種についてのMSモデルが開発され、予防・検診・診療・サバイバーシップについて包括的に評価可能なツールを使用している。米国における大腸がんの死亡率が減少した要因についてリスク要因の減少による寄与がX%、検診の寄与がX%、治療の向上の寄与がX%というように、過去の対策の成果を定量化した上で、将来どの政策に重点を置くかで死亡率やQALYの変化を予測した研究がある(Vogelaar I. et al. Cancer2016)。カナダでは統計局において、POHEMという健康関連シミュレーションが実装されており、各種政策決定に活用されている。またがんについてはOncoSimというがんMSモデルを作成しており、1970年代からの人口推移が反映された全住民の仮想コホートをシミュレーションすることにより、リスク要因、検診そして治療への介入がもたらす将来の罹患率、死亡率そしてコストへの影響を包括的に評価することを可能にしている。これらの分析結果は、各州のがん対策及び、がん検診ガイドライン作成にも活用されている。

政策導入における健康格差の定量化：学歴や収入、職業など社会経済的な属性や、生活環境が健康アウトカムに大きく影響することが知られており、国際的にも健康の社会的決定要因に関するモニタリング及び対策が重要視されている(WHO Europe 2013, CDC 2013)。健康政策の導入により健康格差が縮小方向に向かうものもあれば、逆に拡大方向に向かうものもある。また、格差縮小が必ずしも全体の死亡率減少やQOL向上などの住民全体のアウトカム改善につながるかについても、明らかになっていない。

2. 研究の目的

健康日本21において、健康寿命の延伸とその格差縮小が目標に掲げられており、健康指標は効果の最大化と格差縮小の両軸で評価する必要がある。その際、質は高いが対象の限定されるランダム化比較試験の成績に、それを補完するシミュレーションによる検討を加えた上で、様々な介入を一度に俯瞰した複合的な評価を行う必要がある。さらに、介入がもたらす健康格差の縮小という観点も必要である。本研究は、様々な健康政策を実施する際に国民全体でみた「効果の最大化」と「格差の縮小」という二つの軸で評価することを可能とするツールを開発することを目的とする。近年、予防・検診・診療・サバイバーシップにおいて、受動喫煙に関する法律の施行、胸部CT検診の有効性評価研究、分子標的薬の新規開発・普及など大きく変化しつつある肺がんを例として、各介入が肺がん死亡減少・QOL向上とその格差に与える影響を検討する。

3. 研究の方法

2020年までに肺がん自然史を表現するMSモデルを作成し、過去の肺がん対策の要因分析を行う。その結果をもとに、各政策的介入シナリオを検討し、介入検証モデルを2022年までに作成する((1)モデル班)。必要データや国内外のエビデンス整理を各分野の担当者((2)~(5)データ班)が行い、順次モデルに反映する。最終年度には各種政策的介入シナリオによるアウトカムの将来予測を「効果最大化軸」と「格差縮小軸」で表現し、政策提言・政策決定の際の基礎資料として提示する。

(1) MSモデルの構築

米国CISNETの先行研究の肺がん自然史モデルを参考に、日本版肺がん自然史モデルを作成する。各分野の担当者と連携しながらモデル構築に必要なデータや文献によるエビデンスを集約しつつ、作業を進める。2020年には過去～現状を表現するMSモデルを完成させる。モデルの妥当性や過去の罹患・死亡のトレンドにおける各政策の寄与度の解釈を全班員と行い、必要に応じ

てモデルの精緻化・修正を行う。各政策的介入・シナリオを実装するためのモデルを後半2年間で作成する。その際に必要なデータは各分野担当者と連携して入手・解析を行う。モデルの構築に必要な人口動態統計・全国がん登録・国民生活基礎調査等の資料は二次利用申請により入手する。

(2) 予防：たばこ対策の効果

禁煙治療の普及、受動喫煙規制やたばこ税増税などによる喫煙率・罹患・死亡率の変化に関する国内外のデータを収集する。また、加熱式タバコの導入による影響を特に若年層の喫煙開始のゲートウェイの役割を考慮して、シナリオ及びデータ収集を行う。

(3) 検診：胸部X線検査、低線量CT検査の効果

日本で実施された過去の胸部X線の住民検診や低線量CTを使用した住民検診コホートのデータをもとに利益・不利益のデータを整理し、MSモデルに導入する。進行中の試験に関するの動向もシナリオに盛り込む。

(4) 治療：分子標的薬、免疫チェックポイント阻害剤等の普及の効果

MSモデルに必要な過去～現在までの肺がん治療およびその効果の変遷を性別・年齢階級別・組織型別・分子マーカー別に、がん登録データやレセプトデータを利用して整理する。また、高齢患者の増加に伴う合併症や治療選択に関する分析を行い、モデルに反映させる。新規治療薬の普及によりかかる費用と効果のバランスを検証するための基礎データを収集し、モデル実装ように提供する。

(5) 健康格差

喫煙率・検診受診率における格差について、国民生活基礎調査や自治体のデータを用いて整理する。治療選択や医療アクセスに関する格差が存在するのか、地域間格差(都道府県・市区町村・二次医療圏など)と社会経済格差(所得・学歴・生活保護受給者・国籍等)の両面で評価する。健康格差指標には、Slope index of Inequality等、指標の特性に応じた最適なものを利用する。がん登録資料やDPC・レセプトデータを用いて分析し、モデルに実装するデータを整理する。過去の国内外の研究成果から各種がん対策における介入が格差に対してどのように反応したかを調べ、整理する。収集・整理した各資料をMSモデルに組み込み各シナリオ下で社会階層や地域ごとの効果を予測する推計値を算出し格差の変化を測定する。

4. 研究成果

(1) MSモデルの構築

2019年には米国CISNETの会議に出席し、日本でのMSモデル構築の研究計画を発表し、助言を得た。CISNETでのMSモデルを参考に日本版肺がん自然史モデルを作成し、喫煙や検診、医療のデータを入力できるように構成し、累積死亡率とのバリデーションを行った。MSモデルに使用する人口動態統計・全国がん登録・国民生活基礎調査の資料を二次利用申請により入手し、モデルの構築やバリデーションに使用した。

(2) 予防：たばこ対策の効果

MSモデルの中の喫煙状況のシミュレーションを再現するSmoking History Generatorの日本版を国民健康栄養調査のデータをもとに作成し、日本版MSモデルへの実装が可能になった。教育歴や収入などの社会経済指標別の喫煙率の状況なども集計し、今後MSモデルにおける実装時に活用する。加熱式たばこの状況については十分な情報収集やモデルへの反映ができていない。

(3) 検診：胸部X線検査、低線量CT検査の効果

日本で実施された過去の胸部X線の住民検診や低線量CTを使用した住民検診コホートおよび介入研究のデータをレビューし、MSモデルにシナリオとともに組み入れる準備を行った。RCTの結果なども踏まえ、喫煙状況と関連させたCT検診による発見サイズなどをMSモデルに投入できるようにデータの入手、整理を行った。

(4) 治療：分子標的薬、免疫チェックポイント阻害剤等の普及の効果

肺がん治療の内容や予後の格差に関するデータを収集し、分析した。院内がん登録や診療科データベースとDPCをリンケージしたデータセットを作成し、肺がん外科症例の居住地情報に基づく地理的剥奪指標による生存率の格差に関する報告を行った(Hanafusa et al. JCO 2023)。また、2022年度に入手した全国がん登録資料を用いて、居住地の地理的剥奪指標に基づく肺がんの治癒的切除の有無および生存率に関するMediation Analysisを行った。肺がん患者において社会経済指標による治癒切除機会の格差と純生存率の格差が見られたが、遠隔転移を除いたサブグループについて、診断時の進展度と治癒切除機会の格差は、4年全死亡割合の社会経済指標による格差の一部を説明しただけであった。

(5) 健康格差

全国がん登録を用いた地域の社会経済指標によるがん患者の純生存率の格差を計測し、肺がんの3年純生存率は最も困窮度が低い地域と高い地域に居住する患者では、男性で4.7%、女性で2.5%の差が生じていた。人口動態統計による地域の社会経済指標による死亡率の格差を寄与割合で示すと、男性では肺がんは全年齢および75歳未満でがん種の中で最大の寄与度を示した(35.8%, 29.9%)。MSモデルに社会経済指標によるモデル実装の際にはこれらのデータによるバリデーションを行う必要がある。

第4期がん対策推進基本計画においては、「誰一人取り残さないがん対策」を目標にがんにおける健康格差の視点に着目した取り組みが始まった。本研究で作成したMSツールを実装し、格差が生じる要因や介入の効果の異質性や格差への反応などを検討するために使用が可能である。

5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計135件（うち査読付論文 110件／うち国際共著 5件／うちオープンアクセス 40件）

1. 著者名 Katakami Nobuyuki, Yokoyama Toshihide, Morita Satoshi, Okamoto Tatsuro, Urata Yoshiko, Hattori Yoshihiro, Iwamoto Yasuo, Sato Yuki, Ikeda Norihiko, Takahashi Toshiaki, Daga Haruko, Oguri Tetsuya, Fujisaka Yasuhito, Nishino Kazumi, Sugawara Shunichi, Kozuki Toshiyuki, Oki Masahide, Yamamoto Nobuyuki, Nakagawa Kazuhiko	4. 巻 28
2. 論文標題 Overall survival analysis of patients enrolled in a randomized phase III trial comparing gefitinib and erlotinib for previously treated advanced lung adenocarcinoma (WJOG5108LFS)	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 International Journal of Clinical Oncology	6. 最初と最後の頁 79-88
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10147-022-02266-x	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -
1. 著者名 Suzuki Kumi, Yamanaka Masako, Minamiguchi Yoko, Hayashi Naoko, Yamauchi Eiko, Fukawa Akiko, Tsuda Yasuhiro, Fujisaka Yasuhito, Doi Tomoki, Shiino Ikue, Tomari Yuko	4. 巻 12
2. 論文標題 Details of Cancer Education Programs for Adolescents and Young Adults and Their Effectiveness: A Scoping Review	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 Journal of Adolescent and Young Adult Oncology	6. 最初と最後の頁 9-33
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1089/jayao.2021.0160	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -
1. 著者名 古川 克郎、松田 安史、星川 康	4. 巻 75
2. 論文標題 まい・てくにつく 自動縫合器による肺静脈処理のコツと注意点	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 胸部外科	6. 最初と最後の頁 180-181
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.15106/j_kyobu75_180	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -
1. 著者名 Kunimasa Kei, Hirotsu Yosuke, Amemiya Kenji, Nakamura Harumi, Nishino Kazumi, Honma Keiichiro, Okami Jiro, Omata Masao, Kumagai Toru	4. 巻 3
2. 論文標題 TP53 Loss of Heterozygosity Induces De Novo SCLC Formation in EGFR-Mutated Lung Adenocarcinoma: A Case Report	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 JTO Clinical and Research Reports	6. 最初と最後の頁 100305-100305
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jtocrr.2022.100305	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Omura Akiisa, Kimura Toru, Watari Hirokazu, Sakata Ryuhei, Kawagishi Sachi, Tanaka Ryo, Maniwa Tomohiro, Okami Jiro	4. 巻 36
2. 論文標題 Postoperative pneumonia after lung resection in patients with lung cancer and a history of gastrectomy	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 The Journal of the Japanese Association for Chest Surgery	6. 最初と最後の頁 486-490
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2995/jacsurg.36.486	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kunimasa Kei, Sugimoto Naotoshi, Tamiya Motohiro, Inoue Takako, Kawamura Takahisa, Kanzaki Ryu, Okami Jiro, Nishino Kazumi	4. 巻 40
2. 論文標題 Dacomitinib overcomes afatinib-refractory carcinomatous meningitis in a lung cancer patient harbouring EGFR Ex.19 deletion and G724S mutation; a case report	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Investigational New Drugs	6. 最初と最後の頁 1137-1140
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10637-022-01264-0	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yamauchi Yoshikane, Kawamura Masafumi, Okami Jiro, Shintani Yasushi, Ito Hiroyuki, Ohtsuka Takashi, Toyooka Shinichi, Mori Takeshi, Watanabe Shun-ichi, Asamura Hisao, Chida Masayuki, Endo Shunsuke, Kadokura Mitsutaka, Nakanishi Ryoichi, Miyaoka Etsuo, Suzuki Hidemi, Yoshino Ichiro, Date Hiroshi	4. 巻 14
2. 論文標題 Hazard Function Analysis of Recurrence in Patients with Curatively Resected Lung Cancer: Results from the Japanese Lung Cancer Registry in 2010	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Cancers	6. 最初と最後の頁 5119-5119
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/cancers14205119	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Soh J, Toyooka S, Shintani Y, Okami J, Ito H, Ohtsuka T, Mori T, Watanabe SI, Asamura H, Chida M, Endo S, Nakanishi R, Kadokura M, Suzuki H, Miyaoka E, Yoshino I, Date H; Japanese Joint Committee of Lung Cancer Registry.	4. 巻 62
2. 論文標題 Limited resection for stage IA radiologically invasive lung cancer: a real-world nationwide database study	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 European Journal of Cardio-Thoracic Surgery	6. 最初と最後の頁 ezac342
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/ejcts/ezac342	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kunimasa Kei, Maniwa Tomohiro, Tamiya Motohiro, Inoue Takako, Kawamura Takahisa, Okami Jiro, Nishino Kazumi	4. 巻 3
2. 論文標題 Immunochemotherapy Disrupts Peripherally Located Lung Squamous Cell Carcinoma Resulting in Pleuritis: A Report of Two Cases, Case Report	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 JTO Clinical and Research Reports	6. 最初と最後の頁 100380-100380
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jtocrr.2022.100380	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Maniwa Tomohiro, Kimura Toru, Ohue Masayuki, Shintani Yasushi, Okami Jiro	4. 巻 52
2. 論文標題 Non-adjacent interlobar lymph node metastasis distant from small-sized peripheral non-small cell lung cancer	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Surgery Today	6. 最初と最後の頁 1746-1752
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00595-022-02507-6	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Omura Akiisa, Watari Hirokazu, Sakata Ryuhei, Kawagishi Sachi, Tanaka Ryo, Kimura Toru, Maniwa Tomohiro, Honma Keiichiro, Okami Jiro	4. 巻 62
2. 論文標題 Visceral Mediastinal Primary Nerve Sheath Tumor Located near the Right Brachiocephalic Vein	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Haigan	6. 最初と最後の頁 44-49
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2482/haigan.62.44	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kawagishi Sachi, Maniwa Tomohiro, Watari Hirokazu, Omura Akiisa, Tanaka Ryo, Kanzaki Ryu, Honma Keiichiro, Okami Jiro	4. 巻 1
2. 論文標題 Localized Synchronous Pulmonary Langerhans Cell Sarcoma and Langerhans Cell Histiocytosis	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 Annals of Thoracic Surgery Short Reports	6. 最初と最後の頁 231-234
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.atssr.2022.12.002	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Tanaka Shiori, Inoue Manami, Yamaji Taiki, Iwasaki Motoki, Minami Tetsuji, Tsugane Shoichiro, Sawada Norie, the JPHC Study Group	4. 巻 12
2. 論文標題 Increased risk of death from pneumonia among cancer survivors: A propensity score matched cohort analysis	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Cancer Medicine	6. 最初と最後の頁 6689-6699
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/cam4.5456	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 福井敬祐, 伊藤ゆり, 片野田耕太	4. 巻 69(5)
2. 論文標題 都道府県別にみるがん年齢調整死亡率の推移予測ツールの開発	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 厚生の指標	6. 最初と最後の頁 1-6
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kaneko Noriko, Nishino Yoshikazu, Ito Yuri, Nakaya Tomoki, Kanemura Seiki	4. 巻 33
2. 論文標題 Association of Socioeconomic Status Assessed by Areal Deprivation With Cancer Incidence and Detection by Screening in Miyagi, Japan Between 2005 and 2010	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 Journal of Epidemiology	6. 最初と最後の頁 521 ~ 530
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2188/jea.JE20220066	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 片野田 耕太, 中谷 友樹, 伊藤 秀美, 伊藤 ゆり, 片山 佳代子, 西野 善一, 筒井 杏奈, 十川 佳代, 田中 宏和, 大野 ゆう子	4. 巻 70
2. 論文標題 諸外国でのがん登録データの地理情報の利用事例とわが国の全国がん登録の諸問題	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 日本公衆衛生雑誌	6. 最初と最後の頁 163-170
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.11236/jph.22-093	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hanafusa Mariko, Ito Yuri, Ishibashi Hironori, Nakaya Tomoki, Nawa Nobutoshi, Sobue Tomotaka, Okubo Kenichi, Fujiwara Takeo	4. 巻 53
2. 論文標題 Association between socioeconomic status and net survival after primary lung cancer surgery: a tertiary university hospital retrospective observational study in Japan	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 Japanese Journal of Clinical Oncology	6. 最初と最後の頁 287-296
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/jjco/hyac204	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 福井敬祐, 伊藤ゆり, 片野田耕太	4. 巻 69
2. 論文標題 都道府県別にみるがん年齢調整死亡率の推移予測ツールの開発.	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 厚生の指標	6. 最初と最後の頁 1-6
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 太田将仁, 伊藤ゆり, 松本吉史, 東尚弘	4. 巻 27
2. 論文標題 がん診療連携拠点病院現況報告における院内がん登録の活用に関する検討: 治療件数と情報公開.	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 JACRモノグラフ	6. 最初と最後の頁 20-25
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 榊原敦子, 中山健夫, 伊藤ゆり	4. 巻 280(7)
2. 論文標題 【HPVワクチンと子宮頸がんHPV1次検診】日本と世界の子宮頸がんの現状.	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 医学のあゆみ	6. 最初と最後の頁 745-753
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Anzai Tatsuhiko, Fukui Keisuke, Ito Tsubasa, Ito Yuri, Takahashi Kunihiro	4. 巻 31
2. 論文標題 Excess Mortality From Suicide During the Early COVID-19 Pandemic Period in Japan: A Time-Series Modeling Before the Pandemic	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Epidemiology	6. 最初と最後の頁 152-156
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2188/jea.JE20200443	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 T. Fong Geoffrey, University of Waterloo, Waterloo, Ontario, Canada, Yuan Jiang, V. Craig Lorraine, Shaowei Xu Steve, Meng Gang, C.K. Quah Anne, Seo Hong-Gwan, Lee Sungkyu, Yoshimi Itsuro, Katanoda Kota, Tabuchi Takahiro	4. 巻 3
2. 論文標題 Achieving the Goals of Healthy China 2030 Depends on Increasing Smoking Cessation in China: Comparative Findings from the ITC Project in China, Japan, and the Republic of Korea	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 China CDC Weekly	6. 最初と最後の頁 463-467
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.46234/ccdcw2021.120	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Katanoda Kota, Ito Yuri, Sobue Tomotaka	4. 巻 51
2. 論文標題 International comparison of trends in cancer mortality: Japan has fallen behind in screening-related cancers	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Japanese Journal of Clinical Oncology	6. 最初と最後の頁 1680-1686
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/jjco/hyab139	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Katanoda Kota, Hori Megumi, Saito Eiko, Shibata Akiko, Ito Yuri, Minami Tetsuji, Ikeda Sayaka, Suzuki Tatsuya, Matsuda Tomohiro	4. 巻 31
2. 論文標題 Updated Trends in Cancer in Japan: Incidence in 1985-2015 and Mortality in 1958-2018-A Sign of Decrease in Cancer Incidence	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Epidemiology	6. 最初と最後の頁 426-450
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2188/jea.JE20200416	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kamo Ken-ichi, Fukui Keisuke, Sakamoto Wataru, Ito Yuri	4. 巻 41
2. 論文標題 Microsimulation model for evaluating the effect of cancer control program: example for colorectal cancer	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Japanese Journal of Biometrics	6. 最初と最後の頁 93-115
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5691/jjb.41.93	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kamo Ken-Ichi, Fukui Keisuke, Ito Yuri, Nakayama Tomio, Katanoda Kota	4. 巻 52
2. 論文標題 How much can screening reduce colorectal cancer mortality in Japan? Scenario-based estimation by microsimulation	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Japanese Journal of Clinical Oncology	6. 最初と最後の頁 221-226
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/jjco/hyab195	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ito Yuri, Yamamoto Seiichiro, Nakamura Kenichi	4. 巻 32
2. 論文標題 What Has Happened Since the Implementation of the Clinical Trials Act? Epidemiologists Need to Know	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Journal of Epidemiology	6. 最初と最後の頁 2-3
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2188/jea.JE20210425	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ito Yuri, Katanoda Kota, Yamamoto Seiichiro, Hamajima Nobuyuki, Mochizuki Yumiko, Matsuo Keitaro	4. 巻 113
2. 論文標題 Trends in smoking prevalence and attitude toward tobacco control among members of the JCA in 2004-2017	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Cancer Science	6. 最初と最後の頁 1542-1547
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/cas.15289	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Koohsari Mohammad Javad, Nakaya Tomoki, McCormack Gavin R., Oka Koichiro	4. 巻 119
2. 論文標題 Built environment design and cancer prevention through the lens of inequality	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Cities	6. 最初と最後の頁 103385-103385
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.cities.2021.103385	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 中山富雄	4. 巻 63
2. 論文標題 がん検診ーがんの死亡率減少をめざしてー	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 保健の科学	6. 最初と最後の頁 749-752
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Fong, G.T., Yuan, J., Craig, L.V., Xu, S.S., Meng, G., Quah, A.C.K., Seo, H.G., Lee, S., Yoshimi, I., Katanoda, K., Tabuchi, T.	4. 巻 3
2. 論文標題 Achieving the Goals of Healthy China 2030 Depends on Increasing Smoking Cessation in China: Comparative Findings from the ITC Project in China, Japan, and the Republic of Korea	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 China CDC Weekly	6. 最初と最後の頁 463-467
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.46234/ccdcw2021.120	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Hori Megumi, Katanoda Kota, Ueda Kayo, Nakaya Tomoki, Saito Eiko, Abe Sarah Krull, Hirabayashi Mayo, Matsuda Tomohiro, Inoue Manami, the Cancer PAF Japan Collaborators	4. 巻 1
2. 論文標題 Burden of cancer attributable to air pollution in Japan in 2015	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 GHM Open	6. 最初と最後の頁 76-84
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.35772/ghmo.2021.01022	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Inoue Manami, Hirabayashi Mayo, Abe Sarah Krull, Katanoda Kota, Sawada Norie, Lin Yingsong, Ishihara Junko, Takachi Ribeka, Nagata Chisato, Saito Eiko, Goto Atsushi, Ueda Kayo, Tanaka Junko, Hori Megumi, Matsuda Tomohiro, the Cancer PAF Japan Collaborators	4. 巻 4
2. 論文標題 Burden of cancer attributable to modifiable factors in Japan in 2015	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Global Health & Medicine	6. 最初と最後の頁 26-36
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.35772/ghm.2021.01037	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Inoue-Choi M., Freedman N.D., Saito E., Tanaka S., Hirabayashi M., Sawada N., Tsugane S., Usui Y., Ito H., Wang C., Tamakoshi A., Takeuchi T., Kitamura Y., Utada M., Ozasa K., Sugawara Y., Tsuji I., Wada K., Nagata C., Shimazu T., Mizoue T., Matsuo K., Naito M., Tanaka K., Katanoda K., Inoue M.	4. 巻 51
2. 論文標題 Low-intensity cigarette smoking and mortality risks: a pooled analysis of prospective cohort studies in Japan	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 International Journal of Epidemiology	6. 最初と最後の頁 1276-1290
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/ije/dyab224	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Hori Megumi, Katanoda Kota, Ueda Kayo, Nakaya Tomoki, Saito Eiko, Abe Sarah Krull, Hirabayashi Mayo, Matsuda Tomohiro, Inoue Manami, the Cancer PAF Japan Collaborators	4. 巻 1
2. 論文標題 Burden of cancer attributable to air pollution in Japan in 2015	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 GHM Open	6. 最初と最後の頁 76-84
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.35772/ghmo.2021.01022	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Nguyen Phuong The, Katanoda Kota, Saito Eiko, Hori Megumi, Nakayama Tomio, Matsuda Tomohiro	4. 巻 151
2. 論文標題 Trends in lung cancer incidence by gender, histological type and stage at diagnosis in Japan, 1993 to 2015: A multiple imputation approach	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 International Journal of Cancer	6. 最初と最後の頁 20-32
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/ijc.33962	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ohmomo Hideki, Harada Sei, Komaki Shohei, Ono Kanako, Sutoh Yoichi, Otomo Ryo, Umekage So, Hachiya Tsuyoshi, Katanoda Kota, Takebayashi Toru, Shimizu Atsushi	4. 巻 31
2. 論文標題 DNA Methylation Abnormalities and Altered Whole Transcriptome Profiles after Switching from Combustible Tobacco Smoking to Heated Tobacco Products	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Cancer Epidemiology Biomarkers Prevention	6. 最初と最後の頁 269-279
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1158/1055-9965.EPI-21-0444	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Takenobu Koichiro, Yoshida Satomi, Katanoda Kota, Kawakami Koji, Tabuchi Takahiro	4. 巻 12
2. 論文標題 Impact of workplace smoke-free policy on secondhand smoke exposure from cigarettes and exposure to secondhand heated tobacco product aerosol during COVID-19 pandemic in Japan: the JACSIS 2020 study	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 BMJ Open	6. 最初と最後の頁 e056891-e056891
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1136/bmjopen-2021-056891	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 van Wifferen Francine, de Jonge Lucie, Worthington Joachim, Greuter Marjolein J.E., Lew Jie-Bin, Nadeau Claude, van den Puttelaar Rosita, Feletto Eleonora, Yong Jean H.E., Lansdorp-Vogelaar Iris, Canfell Karen, Coupe Veerle M.H., on behalf of the COVID-19 and Cancer Global Modelling Consortium (CCGMC) working group 2	4. 巻 29
2. 論文標題 Prioritisation of colonoscopy services in colorectal cancer screening programmes to minimise impact of COVID-19 pandemic on predicted cancer burden: A comparative modelling study	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Medical Screening	6. 最初と最後の頁 72-83
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1177/09691413211056777	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 片野田 耕太	4. 巻 86
2. 論文標題 特集 UP DATE 新型タバコ-COVID-19も絡むタバコ問題の今 UP DATE 最新タバコ研究	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 公衆衛生	6. 最初と最後の頁 169-176
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.11477/mf.1401209791	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 岡見次郎	4. 巻 62
2. 論文標題 高齢者全身麻酔手術における呼吸器へ依存症と呼吸機能評価	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 日本気管食道科学会「専門医通信」	6. 最初と最後の頁 37-42
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Suda Kenichi, Mitsudomi Tetsuya, Shintani Yasushi, Okami Jiro, Ito Hiroyuki, Ohtsuka Takashi, Toyooka Shinichi, Mori Takeshi, Watanabe Shun-ichi, Asamura Hisao, Chida Masayuki, Date Hiroshi, Endo Shunsuke, Nagayasu Takeshi, Nakanishi Ryoichi, Miyaoka Etsuo, Okumura Meinoshin, Yoshino Ichiro	4. 巻 111
2. 論文標題 Clinical Impacts of EGFR Mutation Status: Analysis of 5780 Surgically Resected Lung Cancer Cases	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 The Annals of Thoracic Surgery	6. 最初と最後の頁 269-276
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.athoracsur.2020.05.041	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yamaguchi Masafumi, Nakagawa Kazuo, Suzuki Kenji, Takamochi Kazuya, Ito Hiroyuki, Okami Jiro, Aokage Keiju, Shiono Satoshi, Yoshioka Hiroshige, Aoki Tadashi, Tsutani Yasuhiro, Okada Morihito, Watanabe Shun-ichi, Lung Cancer Surgical Study Group (LCSSG) of the Japan Clinical Oncology Group (JCOG)	4. 巻 51
2. 論文標題 Surgical challenges in multimodal treatment of N2-stage IIIA non-small cell lung cancer	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Japanese Journal of Clinical Oncology	6. 最初と最後の頁 333-344
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/jjco/hyaa249	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Saji H, Okada M, Tsuboi M, Nakajima R, Suzuki K, Aokage K, Aoki T, Okami J, Yoshino I, Ito H, Okumura N, Ymaguchi M, Ikeda N, Wakabayashi M, Nakamura K, Fukuda H, Nakamura S, Mitsudomi T, Watanabe S, Asamura H, on behalf of the West Japan Oncology Group and Japan Clinical Oncology Group	4. 巻 399
2. 論文標題 Segmentectomy versus lobectomy in small-sized peripheral non-small-cell lung cancer (JCOG0802/WJOG4607L): a multicentre, open-label, phase 3, randomised, controlled, non-inferiority trial	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 The Lancet	6. 最初と最後の頁 1607-1617
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/S0140-6736(21)02333-3	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kunimasa Kei, Matsumoto Shingo, Nishino Kazumi, Honma Keiichiro, Maeda Noboru, Kuhara Hanako, Tamiya Motohiro, Inoue Takako, Kawamura Takahisa, Kimura Toru, Maniwa Tomohiro, Okami Jiro, Goto Koichi, Kumagai Toru	4. 巻 11
2. 論文標題 Comparison of sampling methods for next generation sequencing for patients with lung cancer	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Cancer Medicine	6. 最初と最後の頁 2744-2754
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/cam4.4632	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kimura Toru, Higashiyama Masahiko, Honma Keiichiro, Nakamura Harumi, Maniwa Tomohiro, Okami Jiro	4. 巻 7
2. 論文標題 Long-term survival in thymic carcinoma with postoperative pleural dissemination	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Surgical Case Reports	6. 最初と最後の頁 171
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40792-021-01255-y	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Saito Tomohito, Murakawa Tomohiro, Shintani Yasushi, Okami Jiro, Miyaoka Etsuo, Yoshino Ichiro, Date Hiroshi, Ito Hiroyuki, Ohtsuka Takashi, Toyooka Shinichi, Mori Takeshi, Watanabe Shun-ichi, Asamura Hisao, Chida Masayuki, Endo Shunsuke, Kadokura Mitsutaka, Nakanishi Ryoichi	4. 巻 164
2. 論文標題 Preoperative renal dysfunction and long-term survival after surgery for non-small cell lung cancer	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 The Journal of Thoracic and Cardiovascular Surgery	6. 最初と最後の頁 227-239.e6
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jtcvs.2021.09.008	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kawagishi Sachi, Maniwa Tomohiro, Watari Hirokazu, Sakata Ryuhei, Omura Akiisa, Tanaka Ryo, Kimura Toru, Honma Keiichiro, Okami Jiro	4. 巻 8
2. 論文標題 Small-sized type A thymoma with pulmonary metastasis: a case report	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Surgical Case Reports	6. 最初と最後の頁 15
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40792-022-01366-0	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Murase T, Nakano S, Sakane T, Domen H, Chiyo M, Nagasaka S, Tanaka M, Kawahara Y, Toishi M, Tanaka T, Nakamura S, Sawabata N, Okami J, Mukaida H, Tzankov A, Szolkowska M, Porubsky S, Marx A, Roden AC, Inagaki H.	4. 巻 46
2. 論文標題 Thymic Mucoepidermoid Carcinoma	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 American Journal of Surgical Pathology	6. 最初と最後の頁 1160-1169
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1097/PAS.0000000000001886	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kunimasa Kei, Okami Jiro, Takenaka Satoshi, Honma Keiichiro, Kukita Yoji, Nagata Shigenori, Kawamura Takahisa, Inoue Takako, Tamiya Motohiro, Kuhara Hanako, Nishino Kazumi, Tahara Hideaki, Kumagai Toru	4. 巻 2
2. 論文標題 Conversion Surgery for Advanced Thoracic SMARCA4-Deficient Undifferentiated Tumor With Atezolizumab in Combination With Bevacizumab, Paclitaxel, and Carboplatin Treatment: A Case Report	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 JTO Clinical and Research Reports	6. 最初と最後の頁 100235-100235
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jtocrr.2021.100235	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kunimasa Kei, Matsumoto Shingo, Nishino Kazumi, Honma Keiichiro, Maeda Noboru, Kuhara Hanako, Tamiya Motohiro, Inoue Takako, Kawamura Takahisa, Kimura Toru, Maniwa Tomohiro, Okami Jiro, Goto Koichi, Kumagai Toru	4. 巻 11
2. 論文標題 Comparison of sampling methods for next generation sequencing for patients with lung cancer	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Cancer Medicine	6. 最初と最後の頁 2744-2754
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/cam4.4632	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Maniwa Tomohiro, Kimura Toru, Ohue Masayuki, Okami Jiro	4. 巻 52
2. 論文標題 Mediastinal lymph node dissection in older patients with non-small cell lung cancer	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Surgery Today	6. 最初と最後の頁 458-464
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00595-021-02373-8	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Omura Akiisa, Kimura Toru, Tanaka Ryo, Hiroshima Takashi, Maniwa Tomohiro, Takenaka Satoshi, Naka Norifumi, Okami Jiro	4. 巻 70
2. 論文標題 Surgical indication of pulmonary metastasis arising from osteosarcoma or soft tissue sarcoma	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 General Thoracic and Cardiovascular Surgery	6. 最初と最後の頁 273-279
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11748-021-01726-x	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Suzuki Kuno, Igata Hideyoshi, Abe Motoki, Yamamoto Yusuke, small RNA based cancer classification project	4. 巻 113
2. 論文標題 Multiple cancer type classification by small RNA expression profiles with plasma samples from multiple facilities	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Cancer Science	6. 最初と最後の頁 2144-2166
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/cas.15309	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Sase Kazuhiro, Fujisaka Yasuhito, Shoji Masaaki, Mukai Mikio	4. 巻 22
2. 論文標題 Cardiovascular Complications Associated with Contemporary Lung Cancer Treatments	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Current Treatment Options in Oncology	6. 最初と最後の頁 71
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11864-021-00869-6	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 MITSUYA SHO, TSURUOKA KENJIRO, KANAOKA KIYOE, FUNAMOTO TOMOYA, TSUJI HIROYUKI, MATSUNAGA NINSO, NAKAMURA TAKAHIKO, TAMURA YOSUKE, IMANISHI MASAFUMI, IKEDA SOICHIRO, FUJISAKA YASUHITO, GOTO ISAO, IMAGAWA AKIHISA	4. 巻 41
2. 論文標題 Comparison Between Second- and Third-generation Epidermal Growth Factor Receptor Tyrosine Kinase Inhibitors as First-line Treatment in Patients With Non-small-cell Lung Cancer: A Retrospective Analysis	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Anticancer Research	6. 最初と最後の頁 5137-5145
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.21873/anticancerres.15331	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Shrestha RM, Mizoue T, Sawada N, Matsuo K, Wada K, Tanaka K, Lin Y, Sugawara Y, Takimoto H, Kimura T, Ito H, Kitamura T, Sakata R, Tanaka S, Inoue M	4. 巻 52
2. 論文標題 Adult height in relation to the risk of colorectal cancer among the Japanese population: an evaluation based on systematic review and meta-analysis	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Japanese Journal of Clinical Oncology	6. 最初と最後の頁 322-330
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/jjco/hyab203	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Inoue-Choi M, Freedman ND, Saito E, Tanaka S, Hirabayashi M, Sawada N, Tsugane S, Usui Y, Ito H, Wang C, Tamakoshi A, Takeuchi T, Kitamura Y, Utada M, Ozasa K, Sugawara Y, Tsuji I, Wada K, Nagata C, Shimazu T, Mizoue T, Matsuo K, Naito M, Tanaka K, Katanoda K, Inoue M	4. 巻 51
2. 論文標題 Low-intensity cigarette smoking and mortality risks: a pooled analysis of prospective cohort studies in Japan	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 International Journal of Epidemiology	6. 最初と最後の頁 1276-1290
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/ije/dyab224	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Tanaka Shiori, Goto Atsushi, Yamagishi Kazumasa, Iwasaki Motoki, Yamaji Taiki, Shimazu Taichi, Iso Hiroyasu, Muraki Isao, Yasuda Nobufumi, Saito Isao, Kato Tadahiro, Aoyagi Kiyoshi, Arima Kazuhiko, Sakata Kiyomi, Tanno Kozo, Inoue Manami, Sawada Norie, Tsugane Shoichiro	4. 巻 33
2. 論文標題 Long-term Response of Helicobacter pylori Antibody Titer After Eradication Treatment in Middle-aged Japanese: JPHC-NEXT Study	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 Journal of Epidemiology	6. 最初と最後の頁 1-7
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2188/jea.JE20200618	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Tanaka Shiori, Yoneoka Daisuke, Ishizuka Aya, Ueda Peter, Nakamura Keiji, Uneyama Hisayuki, Hayashi Naoki, Shibuya Kenji, Nomura Shuhei	4. 巻 21
2. 論文標題 Projections of disability-adjusted life years for major diseases due to a change in vegetable intake in 2017-2040 in Japan	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 BMC Public Health	6. 最初と最後の頁 770
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s12889-021-10772-2	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Koohsari Mohammad Javad, McCormack Gavin R., Nakaya Tomoki, Oka Koichiro	4. 巻 17
2. 論文標題 Neighbourhood built environment and cardiovascular disease: knowledge and future directions	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Nature Reviews Cardiology	6. 最初と最後の頁 261-263
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41569-020-0343-6	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Hanibuchi Tomoya, Nakaya Tomoki	4. 巻 18
2. 論文標題 Associations of neighborhood socioeconomic conditions with self-rated health, mental distress, and health behaviors: A nationwide cross-sectional study in Japan	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Preventive Medicine Reports	6. 最初と最後の頁 101075-101075
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.pmedr.2020.101075	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nagata Shohei, Nakaya Tomoki, Hanibuchi Tomoya, Amagasa Shiho, Kikuchi Hiroyuki, Inoue Shigeru	4. 巻 66
2. 論文標題 Objective scoring of streetscape walkability related to leisure walking: Statistical modeling approach with semantic segmentation of Google Street View images	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Health & Place	6. 最初と最後の頁 102428-102428
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.healthplace.2020.102428	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Koohsari Mohammad Javad, Shibata Ai, Ishii Kaori, Kurosawa Sayaka, Yasunaga Akitomo, Hanibuchi Tomoya, Nakaya Tomoki, Mavoia Suzanne, McCormack Gavin R., Oka Koichiro	4. 巻 66
2. 論文標題 Built environment correlates of objectively-measured sedentary behaviours in densely-populated areas	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Health & Place	6. 最初と最後の頁 102447-102447
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.healthplace.2020.102447	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 神田兵庫, 磯田弦, 中谷友樹	4. 巻 72
2. 論文標題 人口減少局面における日本の都市構造の変遷	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 季刊地理学	6. 最初と最後の頁 91-106
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 植田雄登・中谷友樹・磯田弦・埴淵知哉	4. 巻 29
2. 論文標題 社会・建造環境を含めたジオデモグラフィクスの拡張	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 地理情報システム学会講演論文集	6. 最初と最後の頁 CD-ROM
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 小坪将輝・中谷友樹	4. 巻 29
2. 論文標題 日本の人口移動による地域の吸引力の測定	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 地理情報システム学会講演論文集	6. 最初と最後の頁 CD-ROM
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yasumoto Shinya, Nakaya Tomoki, Jones Andrew P	4. 巻 14
2. 論文標題 Quantitative Environmental Equity Analysis of Perceived Accessibility to Urban Parks in Osaka Prefecture, Japan	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Applied Spatial Analysis and Policy	6. 最初と最後の頁 337-354
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s12061-020-09360-5	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tashiro Ai, Nakaya Tomoki, Nagata Shohei, Aida Jun	4. 巻 196
2. 論文標題 Types of coastlines and the evacuees' mental health: A repeated cross-sectional study in Northeast Japan	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Environmental Research	6. 最初と最後の頁 110372-110372
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.envres.2020.110372	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 小澤 亘, 矢野 桂司, 中谷 友樹, 加藤 博史	4. 巻 56(2)
2. 論文標題 京都市一人暮らし高齢者全戸訪問事業に基づく福祉GIS 活用の試み 地域福祉デジタル情報化課題の一考察 (下)	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 立命館産業社会論集	6. 最初と最後の頁 1-19
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kotsubo Masaki, Nakaya Tomoki	4. 巻 11
2. 論文標題 Kernel-based formulation of intervening opportunities for spatial interaction modelling	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 950
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-020-80246-9	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Koohsari Mohammad Javad, Nakaya Tomoki, Hanibuchi Tomoya, Shibata Ai, Ishii Kaori, Sugiyama Takemi, Owen Neville, Oka Koichiro	4. 巻 9
2. 論文標題 Local Area Walkability and Socioeconomic Disparities of Cardiovascular Disease Mortality in Japan	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of the American Heart Association	6. 最初と最後の頁 e016152
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1161/JAHA.119.016152	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 足立浩基, 埴淵知哉, 永田彰平, 天笠志保, 井上茂, 中谷友樹	4. 巻 23
2. 論文標題 iPhoneのヘルスケアアプリとインターネット調査を用いた歩数計測の新しい方法の開発: COVID-19流行に対する緊急事態宣言前後の歩数変化調査を事例に	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 運動疫学研究	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また, その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 小澤 亘, 矢野 桂司, 中谷 友樹, 加藤 博史	4. 巻 56(1)
2. 論文標題 京都市一人暮らし高齢者全戸訪問事業に基づく福祉GIS 活用の試み 地域福祉デジタル情報化課題の一考察 (上)	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 立命館産業社会論集	6. 最初と最後の頁 109-129
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また, その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hanibuchi Tomoya, Yabe Naoto, Nakaya Tomoki	4. 巻 21
2. 論文標題 Who is staying home and who is not? Demographic, socioeconomic, and geographic differences in time spent outside the home during the COVID-19 outbreak in Japan	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Preventive Medicine Reports	6. 最初と最後の頁 101306-101306
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.pmedr.2020.101306	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また, その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Okubo Ryo, Yoshioka Takashi, Nakaya Tomoki, Hanibuchi Tomoya, Okano Hiroki, Ikezawa Satoru, Tsuno Kanami, Murayama Hiroshi, Tabuchi Takahiro	4. 巻 287
2. 論文標題 Urbanization level and neighborhood deprivation, not COVID-19 case numbers by residence area, are associated with severe psychological distress and new-onset suicidal ideation during the COVID-19 pandemic	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Affective Disorders	6. 最初と最後の頁 89-95
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jad.2021.03.028	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Shohei Nagata, Tomoki Nakaya, Yu Adachi, Toru Inamori, Kazuto Nakamura, Dai Arima, Hiroshi Nishiura	4. 巻 31
2. 論文標題 Mobility change and COVID-19 in Japan: Mobile data analysis of locations of infection	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Epidemiology	6. 最初と最後の頁 387-391
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 伊藤ゆり	4. 巻 47
2. 論文標題 がんのアウトカムにおける社会経済指標による格差	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 癌と化学療法	6. 最初と最後の頁 1007-1011
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Katanoda Kota, Hori Megumi, Saito Eiko, Shibata Akiko, Ito Yuri, Minami Tetsuji, Ikeda Sayaka, Suzuki Tatsuya, Matsuda Tomohiro	4. 巻 31
2. 論文標題 Updated trends in cancer in Japan: incidence in 1985-2015 and mortality in 1958-2018 - a sign of decrease in cancer incidence	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Epidemiology	6. 最初と最後の頁 426-450
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2188/jea.JE20200416	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 加茂憲一, 福井敬祐, 坂本亘, 伊藤ゆり	4. 巻 41
2. 論文標題 がん対策立案・評価における意思決定に寄与するマイクロシミュレーションの構築: 大腸がんを事例に	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 計量生物学	6. 最初と最後の頁 93-115
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ito Yuri, Miyashiro Isao, Ishikawa Takashi, Akazawa Kohei, Fukui Keisuke, Katai Hitoshi, Nunobe Souya, Oda Ichiro, Isobe Yoh, Tsujitani Shunichi, Ono Hiroyuki, Tanabe Satoshi, Fukagawa Takeo, Suzuki Satoshi, Kakeji Yoshihiro, Sasako Mitsuru, Bilchik Anton, Fujita Manabu	4. 巻 31
2. 論文標題 Determinant Factors on Differences in Survival for Gastric Cancer Between the United States and Japan Using Nationwide Databases	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Epidemiology	6. 最初と最後の頁 241-248
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2188/jea.JE20190351	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Aoe Jo, Ito Yuri, Fukui Keisuke, Nakayama Masashi, Morishima Toshitaka, Miyashiro Isao, Sobue Tomotaka, Nakayama Tomio	4. 巻 9
2. 論文標題 Long term trends in sex difference in bladder cancer survival 1975-2009: A population based study in Osaka, Japan	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Cancer Medicine	6. 最初と最後の頁 7330-7340
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/cam4.3382	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 伊藤 ゆり	4. 巻 69
2. 論文標題 改正健康増進法で求められる飲食店の対策について	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 保健医療科学	6. 最初と最後の頁 114-120
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.20683/jniph.69.2_114	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tamura Saori, Suzuki Kumi, Ito Yuri, Fukawa Akiko	4. 巻 29
2. 論文標題 Factors related to the resilience and mental health of adult cancer patients: a systematic review	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Supportive Care in Cancer	6. 最初と最後の頁 3471-3486
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00520-020-05943-7	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Matsuda Shogo, Kotani Takuya, Suzuka Takayasu, Kiboshi Takao, Fukui Keisuke, Wakama Minako, Ishida Takaaki, Fujiki Youhei, Shiba Hideyuki, Nagai Koji, Hata Kenichiro, Shoda Takeshi, Ito Yuri, Makino Shigeki, Takeuchi Tohru	4. 巻 11
2. 論文標題 Evaluation of poor prognostic factors of respiratory related death in microscopic polyangiitis complicated by interstitial lung disease	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 1490
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-021-81311-7	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Iwagami Masao, Kumazawa Ryosuke, Miyamoto Yoshihisa, Ito Yuri, Ishimaru Miho, Morita Kojiro, Hamada Shota, Tamiya Nanako, Yasunaga Hideo	4. 巻 44
2. 論文標題 Risk of Cancer in Association with Ranitidine and Nizatidine vs Other H2 Blockers: Analysis of the Japan Medical Data Center Claims Database 2005-2018	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Drug Safety	6. 最初と最後の頁 361-371
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s40264-020-01024-0	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Hori Megumi, Saito Eiko, Katanoda Kota, Tsugane Shoichiro	4. 巻 50
2. 論文標題 Estimation of lifetime cumulative mortality risk of lung cancer by smoking status in Japan	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Japanese Journal of Clinical Oncology	6. 最初と最後の頁 1218-1224
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/jjco/hyaa094	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Hori Megumi, Tanaka Hirokazu, Saito Eiko, Wakai Kenji, Katanoda Kota	4. 巻 51
2. 論文標題 Response to the Dr Shikata's letter: 'Secondhand smoke exposure and risk of lung cancer in Japan: a systematic review and meta-analysis of epidemiologic studies'	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Japanese Journal of Clinical Oncology	6. 最初と最後の頁 661-661
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/jjco/hyaa255	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Lau Yan Kwan, Okawa Sumiyo, Meza Rafael, Katanoda Kota, Tabuchi Takahiro	4. 巻 31
2. 論文標題 Nicotine dependence of cigarette and heated tobacco users in Japan, 2019: a cross-sectional analysis of the JASTIS Study	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Tobacco Control	6. 最初と最後の頁 e50-e56
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1136/tobaccocontrol-2020-056237	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Mawditt Claire, Sasayama Kiriko, Katanoda Kota, Gilmour Stuart	4. 巻 31
2. 論文標題 The Clustering of Health-Related Behaviors in the Adult Japanese Population	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Epidemiology	6. 最初と最後の頁 471-479
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2188/jea.JE20200120	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 中村正和, 田淵貴大, 尾崎米厚, 大和浩, 樺田尚樹, 吉見逸郎, 片野田耕太, 加治正行, 揚松龍治	4. 巻 67
2. 論文標題 加熱式たばこ製品の使用実態、健康影響、たばこ規制への影響とそれを踏まえた政策提言	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 日本公衆衛生雑誌	6. 最初と最後の頁 3-14
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 片野田耕太	4. 巻 69
2. 論文標題 受動喫煙の健康影響とその歴史	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 保健医療科学	6. 最初と最後の頁 103-113
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 片野田耕太	4. 巻 37
2. 論文標題 2020年? たばこのないオリンピック・パラリンピック	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Medical Practice	6. 最初と最後の頁 1459
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 片野田耕太, 堀芽久美, 齋藤英子	4. 巻 26
2. 論文標題 がんの年齢調整死亡率の都道府県順位変化の検討.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 JACR Monograph	6. 最初と最後の頁 43
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Sato Jun, Satouchi Miyako, Itoh Shoichi, Okuma Yusuke, Niho Seiji, Mizugaki Hidenori, Murakami Haruyasu, Fujisaka Yasuhito, Kozuki Toshiyuki, Nakamura Kenichi, Nagasaka Yukari, Kawasaki Mamiko, Yamada Tomoaki, Machida Ryunosuke, Kuchiba Aya, Ohe Yuichiro, Yamamoto Noboru	4. 巻 21
2. 論文標題 Lenvatinib in patients with advanced or metastatic thymic carcinoma (REMORA): a multicentre, phase 2 trial	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 The Lancet Oncology	6. 最初と最後の頁 843-850
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/S1470-2045(20)30162-5	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hayashi Hidetoshi, Ogura Masakazu, Niwa Takashi, Yokoyama Toshihide, Tanizaki Junko, Ozaki Tomohiro, Yoshioka Hiroshige, Kurata Takayasu, Tamura Yosuke, Fujisaka Yasuhito, Tanaka Kaoru, Hasegawa Yoshikazu, Kudo Keita, Chiba Yasutaka, Nakagawa Kazuhiko	4. 巻 26
2. 論文標題 Phase I/II Study of Cisplatin plus Nab Paclitaxel with Concurrent Thoracic Radiotherapy for Patients with Locally Advanced Non Small Cell Lung Cancer	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 The Oncologist	6. 最初と最後の頁 19-19
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/ONCO.13524	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tsuruoka Kenjiro, Wakabayashi Shigeo, Morihara Hirofumi, Matsunaga Ninso, Fujisaka Yasuhito, Goto Isao, Imagawa Akihisa, Asahi Michio	4. 巻 313
2. 論文標題 Exacerbation of autoimmune myocarditis by an immune checkpoint inhibitor is dependent on its time of administration in mice	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 International Journal of Cardiology	6. 最初と最後の頁 67-75
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ijcard.2020.04.033	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yamaguchi Masafumi, Nakagawa Kazuo, Suzuki Kenji, Takamochi Kazuya, Ito Hiroyuki, Okami Jiro, Aokage Keiju, Shiono Satoshi, Yoshioka Hiroshige, Aoki Tadashi, Tsutani Yasuhiro, Okada Morihito, Watanabe Shun-ichi, Lung Cancer Surgical Study Group (LCSSG) of the Japan Clinical Oncology Group (JCOG)	4. 巻 51
2. 論文標題 Surgical challenges in multimodal treatment of N2-stage IIIA non-small cell lung cancer	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Japanese Journal of Clinical Oncology	6. 最初と最後の頁 333-344
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/jjco/hyaa249	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Maniwa Tomohiro, Ohmura Akiisa, Hiroshima Takashi, Ike Akihiro, Kimura Toru, Nakamura Harumi, Nakatsuka Shin-ichi, Okami Jiro, Higashiyama Masahiko	4. 巻 31
2. 論文標題 Number of metastatic lymph nodes and zones as prognostic factors in non-small-cell lung cancer	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Interactive CardioVascular and Thoracic Surgery	6. 最初と最後の頁 305-314
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/icvts/ivaa107	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Suda Kenichi, Mitsudomi Tetsuya, Shintani Yasushi, Okami Jiro, Ito Hiroyuki, Ohtsuka Takashi, Toyooka Shinichi, Mori Takeshi, Watanabe Shun-ichi, Asamura Hisao, Chida Masayuki, Date Hiroshi, Endo Shunsuke, Nagayasu Takeshi, Nakanishi Ryoichi, Miyaoka Etsuo, Okumura Meinoshin, Yoshino Ichiro	4. 巻 111
2. 論文標題 Clinical Impacts of EGFR Mutation Status: Analysis of 5780 Surgically Resected Lung Cancer Cases	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 The Annals of Thoracic Surgery	6. 最初と最後の頁 269-276
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.athoracsur.2020.05.041	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kunimasa Kei, Hirotsu Yosuke, Nakamura Harumi, Tamiya Motohiro, Iijima Yuki, Ishida Hiroto, Hamamoto Yuichiro, Maniwa Tomohiro, Kimura Toru, Nishino Kazumi, Goto Taichiro, Amemiya Kenji, Mochizuki Hitoshi, Oyama Toshio, Nakatsuka Shin-ichi, Kumagai Toru, Okami Jiro, Higashiyama Masahiko, Imamura Fumio, Omata Masao	4. 巻 241
2. 論文標題 Rapid progressive lung cancers harbouring multiple clonal driver mutations with big bang evolution model	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Cancer Genetics	6. 最初と最後の頁 51-56
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.cancergen.2019.12.006	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yotsukura Masaya, Nakagawa Kazuo, Suzuki Kenji, Takamochi Kazuya, Ito Hiroyuki, Okami Jiro, Aokage Keiju, Shiono Satoshi, Yoshioka Hiroshige, Aoki Tadashi, Tsutani Yasuhiro, Okada Morihito, Watanabe Shun-ichi, the Lung Cancer Surgical Study Group (LCSSG) of the Japan Clinical Oncology Group (JCOG)	4. 巻 51
2. 論文標題 Recent advances and future perspectives in adjuvant and neoadjuvant immunotherapies for lung cancer	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Japanese Journal of Clinical Oncology	6. 最初と最後の頁 28-36
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/jjco/hyaa187	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Fukumoto Koichi, Mori Shoichi, Shintani Yasushi, Okami Jiro, Ito Hiroyuki, Ohtsuka Takashi, Toyooka Shinichi, Mori Takeshi, Watanabe Shun-ichi, Asamura Hisao, Chida Masayuki, Date Hiroshi, Endo Shunsuke, Nagayasu Takeshi, Nakanishi Ryoichi, Miyaoka Etsuo, Okumura Meinoshin, Yoshino Ichiro	4. 巻 149
2. 論文標題 Impact of the preoperative body mass index on the postoperative outcomes in patients with completely resected non-small cell lung cancer: A retrospective analysis of 16,503 cases in a Japanese Lung Cancer Registry Study	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Lung Cancer	6. 最初と最後の頁 120-129
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.lungcan.2020.09.011	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kunimasa Kei, Matsumoto Shingo, Nishino Kazumi, Nakamura Harumi, Kuhara Hanako, Tamiya Motohiro, Inoue Takako, Kawamura Takahisa, Kawachi Hayato, Kuno Kika, Kimura Toru, Maniwa Tomohiro, Okami Jiro, Nakatsuka Shin-ichi, Goto Koichi, Kumagai Toru	4. 巻 16
2. 論文標題 Improvement strategies for successful next-generation sequencing analysis of lung cancer	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Future Oncology	6. 最初と最後の頁 1597-1606
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2217/fo-2020-0332	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nakagiri Tomoyuki, Nakayama Tomio, Tokunaga Toshiteru, Takenaka Akemi, Kunoh Hidenori, Ishida Hiroto, Tomita Yasuhiko, Nakatsuka Shin-ichi, Nakamura Harumi, Okami Jiro, Higashiyama Masahiko	4. 巻 11
2. 論文標題 Novel Imprint Cytological Classification for Small Pulmonary Adenocarcinoma Using Surgical Specimens: Comparison with the 8th Lung Cancer Staging System and Histopathological Classification	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Cancer	6. 最初と最後の頁 2845-2851
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7150/jca.35027	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Nakagiri Tomoyuki, Nakayama Tomio, Tokunaga Toshiteru, Takenaka Akemi, Kunoh Hidenori, Ishida Hiroto, Tomita Yasuhiko, Nakatsuka Shin-ichi, Nakamura Harumi, Okami Jiro, Higashiyama Masahiko	4. 巻 11
2. 論文標題 Intraoperative Diagnosis and Surgical Procedure with Imprint Cytology for Small Pulmonary Adenocarcinoma	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Cancer	6. 最初と最後の頁 2724-2729
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7150/jca.35026	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kanzaki Ryu, for Thoracic Surgery Study Group of Osaka University (TSSGO), Okami Jiro, Takami Koji, Iwasaki Teruo, Ikeda Naoki, Funakoshi Yasunobu, Sakamaki Yasushi, Kodama Ken, Yokouchi Hideoki, Kadota Yoshihisa, Ose Naoko, Shintani Yasushi	4. 巻 15
2. 論文標題 Outcomes of surgical resection for pulmonary metastasis from ovarian cancer	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Cardiothoracic Surgery	6. 最初と最後の頁 182
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s13019-020-01231-x	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Shintani Yasushi, Okami Jiro, Ito Hiroyuki, Ohtsuka Takashi, Toyooka Shinichi, Mori Takeshi, Watanabe Shun ichi, Asamura Hisao, Chida Masayuki, Date Hiroshi, Endo Shunsuke, Nagayasu Takeshi, Nakanishi Ryoichi, Miyaoka Etsuo, Okumura Meinoshin, Yoshino Ichiro, The Japanese Joint Committee of Lung Cancer Registry	4. 巻 112
2. 論文標題 Clinical features and outcomes of patients with stage I multiple primary lung cancers	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Cancer Science	6. 最初と最後の頁 1924-1935
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/cas.14748	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Kimura Toru, Nakamura Harumi, Omura Akiisa, Ike Akihiro, Hiroshima Takashi, Maniwa Tomohiro, Honma Keiichiro, Higashiyama Masahiko, Okami Jiro	4. 巻 148
2. 論文標題 Novel imprint cytological classification is correlated with tumor spread through air spaces in lung adenocarcinoma	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Lung Cancer	6. 最初と最後の頁 62-68
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.lungcan.2020.08.005	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kanzaki Ryu, for the Thoracic Surgery Study Group of Osaka University (TSSGO), Susaki Yoshiyuki, Takami Koji, Funakoshi Yasunobu, Sakamaki Yasushi, Kodama Ken, Yokouchi Hideoki, Ikeda Naoki, Kadota Yoshihisa, Iwasaki Teruo, Ose Naoko, Shintani Yasushi	4. 巻 27
2. 論文標題 Long-Term Outcomes of Pulmonary Metastasectomy for Uterine Malignancies: A Multi-institutional Study in the Current Era	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Annals of Surgical Oncology	6. 最初と最後の頁 3821-3828
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1245/s10434-020-08426-5	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Nakagiri Tomoyuki, Nakayama Tomio, Tokunaga Toshiteru, Takenaka Akemi, Kunoh Hidenori, Ishida Hiroto, Tomita Yasuhiko, Nakatsuka Shin-ichi, Nakamura Harumi, Okami Jiro, Higashiyama Masahiko	4. 巻 11
2. 論文標題 Novel Imprint Cytological Classification for Small Pulmonary Adenocarcinoma Using Surgical Specimens: Comparison with the 8th Lung Cancer Staging System and Histopathological Classification	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Cancer	6. 最初と最後の頁 2845-2851
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7150/jca.35027	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Nakagiri Tomoyuki, Nakayama Tomio, Tokunaga Toshiteru, Takenaka Akemi, Kunoh Hidenori, Ishida Hiroto, Tomita Yasuhiko, Nakatsuka Shin-ichi, Nakamura Harumi, Okami Jiro, Higashiyama Masahiko	4. 巻 11
2. 論文標題 Intraoperative Diagnosis and Surgical Procedure with Imprint Cytology for Small Pulmonary Adenocarcinoma	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Cancer	6. 最初と最後の頁 2724-2729
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7150/jca.35026	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kunimasa Kei, Hirotsu Yosuke, Nakamura Harumi, Tamiya Motohiro, Iijima Yuki, Ishida Hiroto, Hamamoto Yuichiro, Maniwa Tomohiro, Kimura Toru, Nishino Kazumi, Goto Taichiro, Amemiya Kenji, Mochizuki Hitoshi, Oyama Toshio, Nakatsuka Shin-ichi, Kumagai Toru, Okami Jiro, Higashiyama Masahiko, Imamura Fumio, Omata Masao	4. 巻 241
2. 論文標題 Rapid progressive lung cancers harbouring multiple clonal driver mutations with big bang evolution model	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Cancer Genetics	6. 最初と最後の頁 51-56
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.cancergen.2019.12.006	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Inoue Masayoshi, Kusumoto Hidenori, Shiono Hiroyuki, Shintani Yasushi, Ose Naoko, Sakamaki Yasushi, Okami Jiro, Higashiyama Masahiko, Takeuchi Yukiyasu	4. 巻 31
2. 論文標題 Feasibility of postoperative adjuvant chemotherapy using carboplatin plus S-1 in completely resected non-small cell lung cancer patients	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Chemotherapy	6. 最初と最後の頁 343-348
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/1120009X.2019.1651002	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 石田裕人、岡見次郎、徳永俊照、須崎剛行、楠 貴志、東山聖彦	4. 巻 33(4)
2. 論文標題 右肺と食道の同時重複癌に対し肺および食道切除後に二期的消化管再建を行った2例	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 日呼外会誌	6. 最初と最後の頁 42-49
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Taniguchi M, Ueda Y, Yagi A, Ikeda S, Endo M, Tomimatsu T, Nakayama T, Sekine M, Enomoto T, Kimura T.	4. 巻 37(32)
2. 論文標題 Cervical cancer screening rate differs by HPV vaccination status: An interim analysis.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Vaccine.	6. 最初と最後の頁 4424-4426
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yagi A, Ueda Y, Ikeda S, Sekine M, Nakayama T, Miyagi E, Enomoto T.	4. 巻 37(22)
2. 論文標題 Evaluation of future cervical cancer risk in Japan, based on birth year.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Vaccine	6. 最初と最後の頁 2889-2891
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.vaccine.2019.04.044	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Fukui K, Ito Y, Nakayama T.	4. 巻 49(4)
2. 論文標題 Trends and projections of cancer mortality in Osaka, Japan from 1977 to 2032.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Jpn J Clin Oncol	6. 最初と最後の頁 383-388
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/jjco/hyy204.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yagi Asami, Ueda Yutaka, Kakuda Mamoru, Tanaka Yusuke, Ikeda Sayaka, Matsuzaki Shinya, Kobayashi Eiji, Morishima Toshitaka, Miyashiro Isao, Fukui Keisuke, Ito Yuri, Nakayama Tomio, Kimura Tadashi	4. 巻 79
2. 論文標題 Epidemiologic and Clinical Analysis of Cervical Cancer Using Data from the Population-Based Osaka Cancer Registry	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Cancer Research	6. 最初と最後の頁 1252 ~ 1259
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1158/0008-5472.CAN-18-3109	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Tanaka Y, Ueda Y, Kakuda M, Yagi A, Okazawa A, Egawa-Takata T, Matsuzaki S, Kobayashi E, Yoshino K, Fukui K, Ito Y, Nakayama T, Kimura T.	4. 巻 24(9)
2. 論文標題 Trends in incidence and long-term survival of Japanese women with vulvar cancer: a population-based analysis.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Int J Clin Oncol	6. 最初と最後の頁 1137-1142
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Sagawa M, Machii R, Nakayama T, Sugawara T, Ishibashi N, Mitomo H, Kondo T, Tabata T.	4. 巻 20(3)
2. 論文標題 The Prefectural Participation Rates of Lung Cancer Screening Had a Negative Correlation with the Lung Cancer Mortality Rates	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Asian Pac J Cancer	6. 最初と最後の頁 855-861
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 町井涼子、高橋宏和、中山富雄	4. 巻 66(7)
2. 論文標題 日本の対策型検診における直近5年度分の偶発症頻度について	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 厚生の指標	6. 最初と最後の頁 13-19
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 中山富雄	4. 巻 96(8)
2. 論文標題 検診の意義とそのエビデンス - がん検診 -	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 臨牀と研究	6. 最初と最後の頁 8-12
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Mizugaki Hidenori, Hamada Akinobu, Shibata Tatsuhiro, Hosoda Fumie, Nakamura Hiromi, Okuma Yusuke, Shukuya Takehito, Umemura Shigeki, Horiike Atsushi, Fukui Tomoya, Kogure Yoshihito, Daga Haruko, Urata Yoshiko, Yamada Kazuhiko, Saeki Sho, Fujisaka Yasuhito, et al.	4. 巻 128
2. 論文標題 Exploration of germline variants responsible for adverse events of crizotinib in anaplastic lymphoma kinase-positive non-small cell lung cancer by target-gene panel sequencing	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Lung Cancer	6. 最初と最後の頁 20-25
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.lungcan.2018.12.002	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tanabe Ryunosuke, Kamo Ken-ichi, Fukui Keisuke, Imori Shinpei	4. 巻 49
2. 論文標題 Statistical inference for estimating the incidence of cancer at the prefectural level in Japan	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Japanese Journal of Clinical Oncology	6. 最初と最後の頁 481-485
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/jjco/hyz033	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Saito Eiko, Hori Megumi, Matsuda Tomohiro, Yoneoka Daisuke, Ito Yuri, Katanoda Kota	4. 巻 19
2. 論文標題 Long-term Trends in Prostate Cancer Incidence by Stage at Diagnosis in Japan Using the Multiple Imputation Approach, 1993-2014	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Cancer Epidemiology Biomarkers & Prevention	6. 最初と最後の頁 1228
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1158/1055-9965.Epi-19-1228	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yagi Asami, Ueda Yutaka, Kakuda Mamoru, Tanaka Yusuke, Ikeda Sayaka, Matsuzaki Shinya, Kobayashi Eiji, Morishima Toshitaka, Miyashiro Isao, Fukui Keisuke, Ito Yuri, Nakayama Tomio, Kimura Tadashi	4. 巻 79
2. 論文標題 Epidemiologic and Clinical Analysis of Cervical Cancer Using Data from the Population-Based Osaka Cancer Registry	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Cancer Research	6. 最初と最後の頁 1252-1259
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1158/0008-5472.can-18-3109	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Tanaka Y, Ueda Y, Kakuda M, Yagi A, Okazawa A, Egawa-Takata T, Matsuzaki S, Kobayashi E, Yoshino K, Fukui K, Ito Y, Nakayama T, Kimura T.	4. 巻 24
2. 論文標題 Trends in incidence and long-term survival of Japanese women with vulvar cancer: a population-based analysis.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Int J Clin Oncol	6. 最初と最後の頁 1137-42
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10147-019-01453-7	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Nakayama Masashi、Ito Yuri、Hatano Koji、Nakai Yasutomo、Kakimoto Ken ichi、Miyashiro Isao、Nishimura Kazuo	4. 巻 26
2. 論文標題 Impact of sex difference on survival of bladder cancer: A population based registry data in Japan	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 International Journal of Urology	6. 最初と最後の頁 649-654
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/iju.13955	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Motoori Masaaki、Ito Yuri、Miyashiro Isao、Sugimura Keijiro、Miyata Hiroshi、Omori Takeshi、Fujiwara Yoshiyuki、Yano Masahiko	4. 巻 97
2. 論文標題 Impact of Age on Long-Term Survival in Patients with Esophageal Cancer Who Underwent Transthoracic Esophagectomy	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Oncology	6. 最初と最後の頁 149-154
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1159/000500604	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Morishima Toshitaka、Matsumoto Yoshifumi、Koeda Nobuyuki、Shimada Hiroko、Maruhama Tsutomu、Matsuki Daisaku、Nakata Kayo、Ito Yuri、Tabuchi Takahiro、Miyashiro Isao	4. 巻 29
2. 論文標題 Impact of Comorbidities on Survival in Gastric, Colorectal, and Lung Cancer Patients	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Epidemiology	6. 最初と最後の頁 110-115
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2188/jea.JE20170241	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Oze Isao、Ito Hidemi、Nishino Yoshikazu、Hattori Masakazu、Nakayama Tomio、Miyashiro Isao、Matsuo Keitaro、Ito Yuri	4. 巻 29
2. 論文標題 Trends in Small-Cell Lung Cancer Survival in 1993-2006 Based on Population-Based Cancer Registry Data in Japan	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Epidemiology	6. 最初と最後の頁 347-353
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2188/jea.JE20180112	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Saito Eiko, Horii Megumi, Matsuda Tomohiro, Yoneoka Daisuke, Ito Yuri, Katanoda Kota	4. 巻 29
2. 論文標題 Long-term Trends in Prostate Cancer Incidence by Stage at Diagnosis in Japan Using the Multiple Imputation Approach, 1993-2014	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Cancer Epidemiology Biomarkers & Prevention	6. 最初と最後の頁 1222-1228
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1158/1055-9965.EPI-19-1228	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Saito Eiko, Goto Atsushi, Kanehara Rieko, Ohashi Ken, Noda Mitsuhiko, Matsuda Tomohiro, Katanoda Kota	4. 巻 11
2. 論文標題 Prevalence of diabetes in Japanese patients with cancer	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Diabetes Investigation	6. 最初と最後の頁 1159-1162
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/jdi.13231	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 片野田耕太	4. 巻 36
2. 論文標題 肺癌の疫学	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Medical Practice	6. 最初と最後の頁 190-5
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

〔学会発表〕 計106件(うち招待講演 23件/うち国際学会 18件)

1. 発表者名 藤阪保仁
2. 発表標題 「CTRCD」症例の多職種連携とマネジメントの課題
3. 学会等名 第7回 日本がんサポーターティブケア学会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 藤阪保仁
2. 発表標題 積極的治療中止に備えるコミュニケーションとは
3. 学会等名 第4回 日本緩和医療学会 関西支部学術大会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 藤阪保仁
2. 発表標題 腫瘍医が緩和ケア医へ患者さんをつなぐときの想い
3. 学会等名 第35回 日本サイコオンコロジー学会総会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 藤阪保仁
2. 発表標題 肺癌診療におけるコミュニケーションについて考えよう
3. 学会等名 第63回 肺癌学会総会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 藤阪保仁
2. 発表標題 がんゲノム検査は患者さんの役に立っているか？
3. 学会等名 第20回 日本臨床腫瘍学会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 長谷田 真帆, 近藤 尚己
2. 発表標題 2010-2019年の健康寿命・平均寿命とその格差の推移：市区町村別社会経済指標による評価
3. 学会等名 日本疫学会学術総会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 太田将仁, 坂根純奈, 片岡葵, 西岡大輔, 松本吉史, 谷口高平, 伊藤ゆり
2. 発表標題 消化器がん患者の社会経済指標と生存率の関連 単施設の院内がん登録とDPCのリンケージによる検討
3. 学会等名 日本がん登録協議会第31回学術集会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 片岡葵, 太田将仁, 谷口高平, 小村和正, 伊藤ゆり
2. 発表標題 院内がん登録・生活習慣アンケートをリンケージしたバイオバンクデータベースの活用に向けて:大阪医科薬科大学の取り組み
3. 学会等名 第29回がん予防学術大会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 福井敬祐, 伊藤ゆり, 片野田耕太
2. 発表標題 都道県別にみるがん年齢調整死亡率の推移予測ツールの開発
3. 学会等名 第29回がん予防学術大会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 太田将仁, 伊藤ゆり, 坂根純奈, 市瀬雄一, 力武涼子, 松木明, 新野真理子, 角和珠妃, 東尚弘, 若尾文彦
2. 発表標題 がん診療連携拠点病院の現況報告からみた充足困難な指定要件項目の検討
3. 学会等名 第29回がん予防学術大会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Ota M, Taniguchi K, Lee S-W, Ito Y
2. 発表標題 Change of stage distribution of colorectal cancer before/during COVID-19 pandemic in Japan : real-world data analysis using MDV database
3. 学会等名 第81回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 伊藤 ゆり, 堀 芽久美, 福井 敬祐, 太田 将仁, 中田 佳世, 杉山 裕美, 伊藤 秀美, 大木 いずみ, 西野 善一, 宮代 勲, 澤田 典絵, 片野田 耕太, 柴田 亜希子, 松田 智大
2. 発表標題 When is cancer survivors' risk of death the same as the general population? timing of 100%+ conditional 5-year survival
3. 学会等名 第81回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 浪花和紗, 片岡葵, 西岡大輔, 村木功, 中村正和, 大和浩, 伊藤ゆり
2. 発表標題 飲食店における喫煙環境と従業員の新型コロナウイルスワクチン接種状況
3. 学会等名 第81回日本公衆衛生学会総会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Ito Y, Fukui K, Nakaya T, Higashi T, Sobue T
2. 発表標題 Monitoring of area-based socioeconomic inequalities in cancer survival using nationwide population-based cancer registry data in Japan
3. 学会等名 International Conference on Health Policy Statistics, Scottsdale (国際学会)
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 伊藤ゆり
2. 発表標題 健康格差を測る ～地域指標と健康アウトカムの関連～
3. 学会等名 第7回日本糖尿病・生活習慣病ヒューマンデータ学会 (招待講演)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 伊藤ゆり
2. 発表標題 本邦におけるサバイバーシップ研究の現状と課題
3. 学会等名 第20回日本臨床腫瘍学会学術集会 シンポジウム10 (招待講演)
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 伊藤ゆり
2. 発表標題 住民ベースのがん登録を基盤としたMultiple data sourceとの データ融合の可能性
3. 学会等名 第45回日本造血・免疫細胞療法学会 総会 ワークショップ1 (招待講演)
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 伊藤ゆり, 堀芽久美, 福井敬祐, 太田将仁, 中田佳世, 杉山裕美, 伊藤秀美, 大木いずみ, 西野善一, 宮代勲, 片野田耕太, 柴田亜希子, 松田智大
2. 発表標題 20年間でがん患者の生存率は向上したか? -6府県の住民ベースのがん登録による検討
3. 学会等名 第32回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 伊藤ゆり
2. 発表標題 国内外におけるマイクロシミュレーションモデルを活用したがん対策
3. 学会等名 がん予防学術大会 2021 東京 (招待講演)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 伊藤ゆり
2. 発表標題 10年生存率から見えてくること
3. 学会等名 全国がん患者団体連合会・がん患者学会2021 (招待講演)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Ito Y, Fukui K, Kondo N, Katanoda K, Nakaya T, Sobue T
2. 発表標題 Trends in area-level socioeconomic inequalities of lung cancer mortality by age group in Japan: 1995-2014
3. 学会等名 International Epidemiological Association's World Congress of Epidemiology (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 伊藤ゆり
2. 発表標題 経時データ分析の基礎～運動疫学研究に生かすために
3. 学会等名 第23回日本運動疫学会学術総会（招待講演）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 伊藤ゆり
2. 発表標題 住民ベースのがん登録資料を活用した記述疫学研究
3. 学会等名 第32回日本疫学会学術総会（招待講演）
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 中谷友樹
2. 発表標題 居住地域の環境と健康格差
3. 学会等名 日本臨床運動療法学会，特別講演（招待講演）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 中谷友樹
2. 発表標題 都市空間における健康の格差と近隣効果
3. 学会等名 都市社会学会 シンポジウム 日本の都市と近隣効果（招待講演）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Nakaya, T.
2. 発表標題 Geographic inequalities in health during the lost decades in Japan
3. 学会等名 UK-Japan collaborative research workshop II Culture, Class, Connection: Class and Inequality in the UK and Japan 'SOCIAL CLASS, REGIONAL INEQUALITIES & HISTORICAL CHANGE' (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 中谷友樹
2. 発表標題 健康格差の空間疫学
3. 学会等名 第32回日本疫学会学術総会 メインシンポジウム社会疫学から疫学の未来を展望する(招待講演)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 中山富雄
2. 発表標題 肺の扁平上皮癌の罹患の推移と喀痰細胞診の進むべき方向
3. 学会等名 第60回日本臨床細胞学会秋季大会 シンポジウム9
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 中山富雄
2. 発表標題 欧州・アジアでの検診プログラム導入への動き.
3. 学会等名 第29回日本CT検診学会学術集会 ラウンドテーブルディスカッション
4. 発表年 2022年

1 . 発表者名 Katanoda K,Hori M,Saito E,Matsuda T.
2 . 発表標題 Did cancer incidence trends in Japan change after the National Cancer Registry? Joinpoint regression analysis
3 . 学会等名 The 80th Annual Meeting of the Japanese Cancer Association. Oral (hybrid)
4 . 発表年 2021年

1 . 発表者名 Ota M,Ito Y, Taniguchi K,Hori M,Katanoda K, Uchiyama K, Matsuda T.
2 . 発表標題 Trends in patterns of treatment and survival of colorectal cancer patients using population-based cancer registry data in Japan: 1995-2015
3 . 学会等名 The 80th Annual Meeting of the Japanese Cancer Association. Oral (hybrid)
4 . 発表年 2021年

1 . 発表者名 Nguyen, P. T,Katanoda K, Saito E,Hori M, Nakayama T, Matsuda T.
2 . 発表標題 Histology- and stage-specific trends in lung cancer incidence in Japan, 1993-2015: A multiple imputation approach
3 . 学会等名 第32回日本疫学会学術総会
4 . 発表年 2022年

1 . 発表者名 Edward Sutanto,Connor R. Miller,Danielle M. Smith,Shannon Gravely,Steve S. Xu,Janine Ouimet,Anne C.K. Quah,Geoffrey T. Fong,Tabuchi T, Yoshimi I, Katanoda K,Maciej L. Goniewicz.
2 . 発表標題 Changes in perceptions of harmfulness of heated tobacco products compared to combustible cigarettes: Findings from the 2018-2020 ITC Japan Surveys
3 . 学会等名 Society for Research on Nicotine and Tobacco 28th Annual Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2022年

1. 発表者名 Edward Sutanto, Steve S. Xu, Connor R. Miller, Danielle M. Smith, Anne C.K. Quah, Geoffrey T. Fong, Tabuchi T, Katanoda K, Yoshimi I, Maciej L. Goniewicz.
2. 発表標題 Device brand and flavor preference among heated tobacco product users over time: Findings from the 2018-2020 ITC Japan
3. 学会等名 Society for Research on Nicotine and Tobacco 28th Annual Meeting (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Steve Shaowei Xu, Gang Meng, Shannon Gravely, Anne C. K. Quah, Janine Ouimet, Yoshimi I, Katanoda K, Tabuchi T, K. Michael Cummings, Andrew Hyland, Geoffrey T. Fong.
2. 発表標題 How did Cigarette Smoking Change in Japan as Heated Tobacco Products Rapidly Ascended? Findings from the 2018-2020 ITC Japan Surveys
3. 学会等名 Society for Research on Nicotine and Tobacco 28th Annual Meeting (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 片野田耕太
2. 発表標題 喫煙・COVID-19：ネット調査の果たす役割
3. 学会等名 第3回禁煙推進学術ネットワーク学術会議
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 片野田耕太
2. 発表標題 日本のタバコ対策はガラパゴスか？
3. 学会等名 第80回日本公衆衛生学会総会 シンポジウム
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 片野田耕太
2. 発表標題 受動喫煙による健康影響：日本人を対象としたエビデンスからわかること
3. 学会等名 国立保健医療科学院公開シンポジウム2021
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 片野田耕太
2. 発表標題 医学研究における数理モデル-感染症からがんへ
3. 学会等名 日本計算機統計学会第35回大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 片野田耕太
2. 発表標題 たばここと経済-たばこ産業の「健全な発展」とは
3. 学会等名 第30回日本禁煙推進医師歯科医師連盟学術総会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 片野田耕太
2. 発表標題 令和の新型タバコ問題
3. 学会等名 第19回日本臨床腫瘍学会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Okami J
2. 発表標題 Prospective Observational Study Of Thrombus Formation In The Pulmonary Vein Stump After Anatomical Lung Resection Using Contrast Enhancement Chest Computed Tomography
3. 学会等名 European Conference on general thoracic surgery(29) (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 岡見次郎
2. 発表標題 肺癌切除後10年の経過観察は必要か？ 術後5年経過症例のその後のイベントの検討
3. 学会等名 日本胸部外科学会定期学術集会(74)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 岡見次郎
2. 発表標題 肺癌に対する小開胸創胸腔鏡下手術手技を併用したロボット支援下肺葉切除術
3. 学会等名 日本臨床医外科学会総会(83)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Yasuhiro Fujisaka.
2. 発表標題 Cancer care in the time of COVID-19.
3. 学会等名 Best of ASCO 2021 in Japan
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 藤阪保仁
2. 発表標題 がん治療における腫瘍医と薬剤師の連携.
3. 学会等名 第4回日本腫瘍循環器学会学術集会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 藤阪保仁
2. 発表標題 緩和医療の現状と今後の展望-苦痛に対する治療から関わりまで- 長期生存時代を迎えたがん医療 コミュニケーションの変遷と今後の展望.
3. 学会等名 第59回日本癌治療学会学術集会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 藤阪保仁、朝日通雄、友田紀一郎、渡辺満里奈、中川孝俊、田村洋輔、鶴岡健二郎、松永仁綜、辻博行、池田宗一郎
2. 発表標題 がん分子標的治療薬起因性肝障害モデル樹立
3. 学会等名 第62回 肺癌学会総会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 福井敬祐
2. 発表標題 肺がんにおける健康格差の縮小をターゲットとしたマイクロシミュレーションモデルの開発
3. 学会等名 日本計算機統計学会第35回大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 福井敬祐
2. 発表標題 肺がんにおける健康格差縮小に焦点を当てたマイクロシミュレーションモデルの開発
3. 学会等名 がん予防学術大会 2021 東京
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 中谷友樹
2. 発表標題 COVID-19 流行とモビリティ：健康な空間に向けて
3. 学会等名 JpGU シンポジウム「新型コロナウイルス感染症と地球の環境・災害」7月19日，オンライン（招待講演）
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 植田雄登・中谷友樹・磯田弦・埴淵知哉
2. 発表標題 社会・建造環境を含めたジオデモグラフィクスの拡張
3. 学会等名 第29回地理情報システム学会研究発表大会、2020年10月24日（土）25日（日）、オンライン開催
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 小坪将輝・中谷友樹
2. 発表標題 日本の人口移動による地域の吸引力の測定
3. 学会等名 第29回地理情報システム学会学術研究発表大会，2020年10月24-25日，オンライン開催(口頭発表)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 足立浩基・埴淵知哉・永田彰平・天笠志保・井上茂・中谷友樹
2. 発表標題 緊急事態宣言と歩数の地域的变化 - iPhoneのヘルスケアアプリを利用した歩数調査法を用いて -
3. 学会等名 2020年度東北地理学会秋季学術大会, 10月10日(土)口頭発表, オンライン
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 柴田 嶺・中谷友樹
2. 発表標題 仙台市地下鉄東西線開業前後の時空間アクセシビリティ変化に関する研究
3. 学会等名 2020年度東北地理学会秋季学術大会, 10月10日(土)口頭発表, オンライン
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 小坪将輝・中谷友樹・埴淵知哉
2. 発表標題 都市圏内居住地移動の動機 - 移動距離と個人の属性による違いに着目して
3. 学会等名 日本地理学会2020年秋季学術大会, 2020年11月, オンライン開催(ポスター発表)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 清水遼・磯田弦
2. 発表標題 人口減少社会における市街地拡大 - 都市計画制度との関連性の検討 -
3. 学会等名 2020年度東北地理学会秋季学術大会, 10月10日(土)口頭発表, オンライン
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 中谷友樹
2. 発表標題 GISから考える健康な街：空間疫学研究の広がり
3. 学会等名 GIS Day in 九州2020（第5回GIS基礎技術研究会），12月12日，九州大学伊都キャンパス（招待講演）
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 中谷友樹
2. 発表標題 空間疫学からのコロナ禍克服への取組み
3. 学会等名 学術会議公開シンポジウム「コロナ禍が加速する持続可能な 社会の実現に向けた地球環境変化の人間の側面研究の推進」，3月24日，オンライン（招待講演）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 中谷友樹
2. 発表標題 COVID-19の災害地理学
3. 学会等名 日本地理学会春季学術大会，特別セッション「災害地理学」，3月26日，オンライン.
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 安本晋也・中谷友樹
2. 発表標題 GISを用いた客観的および認知的日照アクセスの健康影響の分析 横浜市の事例研究
3. 学会等名 日本地理学会春季学術大会，3月26日，オンライン，口頭発表.
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Ito Y, Fukui K, Katanoda K, Higashi T
2. 発表標題 Geographical disparities in the reduction of cancer mortality and the early detection of cancer by prefecture in Japan.
3. 学会等名 The 79th Annual Meeting of Japanese Cancer Association
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 伊藤ゆり
2. 発表標題 既存統計資料を用いた健康格差モニタリング～がんを事例に～
3. 学会等名 第61回日本社会医学会総会（招待講演）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 片岡葵, 福井敬祐, 佐藤倫治, 菊池宏幸, 井上茂, 近藤尚己, 中谷友樹, 伊藤ゆり
2. 発表標題 都道府県内の健康寿命・平均寿命の社会経済格差と都道府県全体の健康指標における関連性の検討
3. 学会等名 第31回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 太田将仁, 伊藤ゆり, 東尚弘
2. 発表標題 2018年度がん診療連携拠点病院の現況報告からみたストラクチャ指標とプロセス指標の評価
3. 学会等名 第31回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 岡見次郎
2. 発表標題 肺がん周術期の薬物療法 ～進行期肺がんの薬物療法とどこが違うのか？～
3. 学会等名 日本臨床腫瘍薬学会学術大会2021 メディカルセミナー
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 岡見次郎
2. 発表標題 主題セッション 気管食道科領域における高齢者・認知症への対策 全身麻酔手術における呼吸機能評価 肺切除を中心に
3. 学会等名 第31 回日本気管食道科学会認定気管食道科専門医大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 東山聖彦、穴山貴嗣、岡見次郎、山本浩史、菊池信矢、渡橋和政、今村文生
2. 発表標題 肺がん外科治癒切除患者におけるAICS(肺)の再発予測因子としての意義 - 第2報 -
3. 学会等名 第59回日本人間ドック学会総会 2019.7(岡山)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 東山聖彦、宮崎涼平、岡見次郎、穴山貴嗣、徳永俊照、広橋健太郎、山本浩史、菊池信矢、渡橋和政、今村文生
2. 発表標題 血漿中アミノ酸に基づく検診法AICS(肺)による肺がん切除術後の再発予後予測
3. 学会等名 第57回日本癌治療学会学術集会 2019.10(福岡)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 中山富雄
2. 発表標題 子宮頸がん検診のエビデンスの整理・ワークショップ2 どうなる、日本の子宮頸がん検診～HPV検査導入の課題～
3. 学会等名 第61回日本婦人科腫瘍学会 2019/07/06 新潟市
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 中山富雄
2. 発表標題 数理統計モデルを用いた大腸がん検診上限年齢の検討と、受診抑制メッセージの開発
3. 学会等名 第27回がん検診診断学会総会 2019/9/1、横浜市
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 河野可奈子、雑賀公美子、中山富雄、齊藤英子、森定徹、斎藤博、青木大輔
2. 発表標題 子宮頸がん検診におけるHPV検査の有用性を検証するコホート研究における細胞診従来法・液状検体法およびHPV検査キットの選択の状況
3. 学会等名 第28回 日本婦人科がん検診学会学術講演会 2019/9/29、奈良市
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 中山富雄
2. 発表標題 がん検診にかかわる疫学研究の現状
3. 学会等名 第78回日本癌学会学術総会 癌学会・がん疫学分子疫学研究会合同シンポジウム 2019/9/27、京都市
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Kanao Kono, Kumiko Saika, Tomio Nakayama, Eiko Saitoh, Tooru Morisada, Daisuke Aoki.
2. 発表標題 Cervical cancer screening trends and geographical distribution in Japan.
3. 学会等名 The 6th Biennial Meeting of Asian Society of Gynecologic Oncology Incheon, Republic of Korea, 10/Oct/2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 松本綾希子、高橋宏和、中山富雄
2. 発表標題 乳がん検診において単回の要精検率が累積偽陽性率におよぼす影響
3. 学会等名 第78回日本公衆衛生学会 2019/10/24、高知市
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 河野可奈子、雑賀公美子、中山富雄、齊藤英子、森定徹、斎藤博、青木大輔
2. 発表標題 子宮頸がん検診におけるHPV検査の有用性評価研究.
3. 学会等名 第78回日本公衆衛生学会 2019/10/24、高知市
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 中山富雄、遠峰良美、安藤絵美子、濱秀郷、伊藤ゆり、福井啓祐、雑賀公美子、松本綾希子、加茂憲一.
2. 発表標題 混合研究法を用いた高齢者の大腸がん検診受診に関する検討
3. 学会等名 第57回日本癌治療学会学術集会 WS11.がん検診と生活習慣病. 2019/10/26. 博多市
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Kanako Kono, Kazuko Matsuda, Ryoko Machii, Kumiko Saika, Hirokazu Takahashi, Tomio Nakayama
2. 発表標題 The status of compliance with guideline of cancer screening in Japan.
3. 学会等名 The 12th European Public Health Conference , Marseille, France, 21/Nov/2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 中山富雄
2. 発表標題 対策型肺がん検診における喀痰細胞診の状況
3. 学会等名 第58回日本臨床細胞学会秋季大会 2019/11/16、岡山市
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 中山富雄
2. 発表標題 子宮頸がん検診におけるHPV検査導入の課題
3. 学会等名 第58回日本臨床細胞学会秋季大会 2019/11/16、岡山市
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 松本綾希子, 高橋宏和, 中山富雄
2. 発表標題 職域検診における精度管理を目指して ~現状と対応~ 過剰診断について
3. 学会等名 第29回日本乳癌検診学会 2019年11月8日、福井市.
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Takahashi H, Matsumoto A, Nakayama T
2. 発表標題 Cancer screening may cause overdiagnosis in Japan
3. 学会等名 Preventing Overdiagnosis 2019 (05-Dec 2019) Sydney, Australia (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 中山富雄
2. 発表標題 喀痰細胞診による肺がん検診はどれだけの肺がん患者を見つけているか？健康増進事業報告を用いた分析
3. 学会等名 第60回日本肺癌学会 2019/12/06、大阪市
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 須藤恵美、小原愛美、安藤絵美子、春田利恵、佐藤倫広、目時弘仁、三友英紀、石橋直也、菅原崇史、田畑俊治、中山富雄、佐川元保
2. 発表標題 低線量CT肺がん検診の無作為化比較試験参加者への健康関連QOLアンケート調査 (SF-8)
3. 学会等名 第27回日本CT検診学会総会 2020.2.7、東京
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Miyako Satouchi, Yasuhito Fujisaka 他13名
2. 発表標題 Durable anti-tumor activity of the multi-targeted inhibitor lenvatinib in patients with advanced or metastatic thymic carcinoma
3. 学会等名 Preliminary results from a multicenter phase II (REMORA) trial ESMO (Barcelona : 2019 . 10) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 辻 博行, 田村 洋輔, 船本 智哉, 満屋 奨, 松永 仁綜, 鶴岡 健二郎, 中村 敬彦, 今西 将史, 池田 宗一郎, 後藤 功, 藤阪 保仁
2. 発表標題 高齢者進行非小細胞肺癌に対するPD-1/PD-L1抗体の有効性・安全性の検討
3. 学会等名 第60回日本肺癌学会学術集会 (大阪: 2019.12)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 藤阪 保仁
2. 発表標題 分子標的治療・がん免疫療法の臨床導入でコミュニケーションは変化したのか、ゲノム医療が与える影響は？
3. 学会等名 第17回 日本臨床腫瘍学会 シンポジウム (京都; 2019.7)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 藤阪 保仁
2. 発表標題 Symptoms and Survivorship
3. 学会等名 Best of ASCO 2019 in Japan (東京; 2019.7)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 藤阪 保仁
2. 発表標題 長期生存からCureへの飛躍を目指して ニボルマブを紐解く
3. 学会等名 第109回日本肺癌学会学術集会関西支部学術集会 スポンサーセミナー (大阪: 2019.2)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 藤阪 保仁
2. 発表標題 がんとがん治療の基本
3. 学会等名 日本臨床試験学会教育セミナー（大阪：2020.1）
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 加茂憲一
2. 発表標題 罹患登録率推定モデルによる全国と北海道の比較
3. 学会等名 日本がん登録協議会第28回学術集会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Ito Y, Fukui K, Nakaya T
2. 発表標題 Geographical socioeconomic inequalities in cancer mortality using vital statistics in Japan: 1995-2014.
3. 学会等名 13th International Conference on Health Policy Statistics. (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Ito Y.
2. 発表標題 Evidence-based Cancer Control Policy: descriptive epidemiology and beyond.
3. 学会等名 The 78th Annual Meeting of Japanese Cancer Association. Cancer Prevention- from epidemiology to policy making. 27th Sep 2019. Kyoto (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 伊藤ゆり
2. 発表標題 国内外の子宮頸がんの罹患・死亡の現状：検診・ワクチン・格差の視点から。ミニシンポジウム3 「子宮頸がんワクチンの再開に向けたエビデンスの確認と戦術」
3. 学会等名 第78回日本公衆衛生学会総会。2019年10月24日。高知（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 伊藤ゆり
2. 発表標題 パートナーシップでつくるがん統計情報の社会還元
3. 学会等名 がん患者学会2019. J-CIPセミナー。2019年9月1日。東京。（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Ito Y, Fukui K, Komukai S, Goshio M.
2. 発表標題 Permutation tests to compare net survival functions using cancer registry data.
3. 学会等名 The 40th Annual Conference of International Society for Clinical Biostatistics, . (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Ito Y
2. 発表標題 Socioeconomic inequalities in cancer mortality using population-based data in Japan.
3. 学会等名 The 3rd Pacific Rim Cancer Biostatistics. Session 1: Cancer Risk Analysis. 27th June 2019. Portland (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 伊藤ゆり
2. 発表標題 がん登録でどんな研究ができますか？～過去・現在・未来～.
3. 学会等名 日本がん登録協議会 第28回学術集会. セッション2「がん登録データの研究利用」. 2019年6月20日. 札幌（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 堀芽久美, 齋藤英子, 松田智大, 片野田耕太
2. 発表標題 がん罹患率の都道府県差とその動向
3. 学会等名 地域がん登録全国協議会第28回学術集会. 札幌: 2019. Jun. 19-21
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 松岡純子, 堀芽久美, 齋藤英子, 片野田耕太
2. 発表標題 各都道府県における肺がん死亡率と喫煙率の推移
3. 学会等名 地域がん登録全国協議会第28回学術集会. 札幌: 2019. Jun. 19-21.
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Matsuoka, J., Hori, M., Saito, E., Katanoda, K
2. 発表標題 Classification of trends in male smoking rates by prefecture in Japan, Tobacco-Induced Diseases 15th Annual Conference,
3. 学会等名 Global Tobacco Free Summit. Tokyo, Japan: 2019. Oct 15. (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Katanoda, K., Hori, M., Saito, E.
2. 発表標題 Post-hoc evaluation of short-term projection of cancer incidence,
3. 学会等名 The 78th Annual Meeting of the Japanese Cancer Association. Kyoto, Japan: 2019. Sep 26
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Katanoda, K
2. 発表標題 Hirayama Memorial Lecture, Tobacco-Induced Diseases 15th Annual Conference
3. 学会等名 Global Tobacco Free Summit. Tokyo, Japan: 2019. Oct 13. (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Katanoda, K
2. 発表標題 How to connect epidemiology to policy: an example of tobacco,
3. 学会等名 The 78th Annual Meeting of the Japanese Cancer Association. Kyoto, Japan: 2019. Sep 27. (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 福井敬祐, 加茂憲一, 伊藤ゆり, 片野田耕太, 中山富雄
2. 発表標題 Microsimulation model によるがん死亡率減少効果の推定
3. 学会等名 日本計量生物学会年会. (神戸市: 2019/5/16) (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Fukui K., Komukai S. & Ito Y
2. 発表標題 Tool for survival analysis on cancer registry
3. 学会等名 The 41th annual meeting of the International Association of Cancer Registries. (Vancouver, Canada: Jun. 2019) (国際学会)
4. 発表年 2019年

〔図書〕 計11件

1. 著者名 中山富雄	4. 発行年 2022年
2. 出版社 日本臨床社	5. 総ページ数 671
3. 書名 低線量 CT 肺がん検診の評価と現状. 最新臨床肺癌学－診断・治療の最前線－	

1. 著者名 藤阪保仁	4. 発行年 2022年
2. 出版社 金原出版	5. 総ページ数 584
3. 書名 肺癌診療ガイドライン2022年版	

1. 著者名 日本疫学会 (監修)、近藤 尚己	4. 発行年 2023年
2. 出版社 朝倉書店	5. 総ページ数 576
3. 書名 第6章 「社会疫学」編集 (疫学の事典)	

1. 著者名 伊藤ゆり	4. 発行年 2022年
2. 出版社 メヂカルフレンド社	5. 総ページ数 224
3. 書名 保健学講座 4. 疫学 / 保健統計. 第11章 政策のための分析. 第14章 スクリーニング・検診.	

1. 著者名 片野田耕太, ed. 渡邊正樹, 上地勝, 菊池宏幸, 黒川修行, 黒谷佳代, 近藤尚己, 鈴木孝太, 中田由夫, 西岡伸紀, 村上義孝, 山本浩二, 友添秀則, 岡出美則, 菊幸一	4. 発行年 2021年
2. 出版社 大修館書店	5. 総ページ数 230
3. 書名 新 高等保健体育, 13 喫煙と健康	

1. 著者名 藤阪保仁	4. 発行年 2021年
2. 出版社 南江堂	5. 総ページ数 94
3. 書名 がん看護 薬物療法	

1. 著者名 Nakaya, T. and Hanibuchi, T.	4. 発行年 2020年
2. 出版社 Oxford University Press	5. 総ページ数 16
3. 書名 Geographic Disparities in Health. In Brunner, E., Cable, N. And H. Iso eds. Health in Japan: Social Epidemiology of Japan Since the 1964 Tokyo Olympics	

1. 著者名 Ito Y, Rachet B	4. 発行年 2020年
2. 出版社 Oxford University Press	5. 総ページ数 22
3. 書名 Chapter 12. Cancer Inequalities in Japan. In: Health in Japan: Social Epidemiology of Japan since the 1964 Tokyo Olympics	

1. 著者名 近藤晴彦 (編集), 中島 淳 (編集)、岡見次郎 (分担執筆)	4. 発行年 2020年
2. 出版社 学研メディカル秀潤社	5. 総ページ数 216
3. 書名 呼吸器外科手術 肺 (ビジュアルサージカル)	

1. 著者名 中山富雄	4. 発行年 2019年
2. 出版社 小学館クリエイティブ	5. 総ページ数 128
3. 書名 国立がん研究センターの正しいがん検診	

1. 著者名 Nakaya T. and Ito Y. eds.	4. 発行年 2020年
2. 出版社 SPRINGER-VERLAG	5. 総ページ数 343
3. 書名 The Atlas of Health Inequalities in Japan.	

〔産業財産権〕

〔その他〕

本研究成果に関連して、分担研究者の伊藤ゆりが国の第80回がん対策推進協議会（2022.6.30）の参考人として「がん対策における健康格差の視点」として講演を行った。

6. 研究組織

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	片野田 耕太 (Katanoda Kota) (00356263)	国立研究開発法人国立がん研究センター・がん対策研究所・部長 (82606)	たばこ対策データ収集・結果解釈
研究分担者	中谷 友樹 (Nakaya Tomoki) (20298722)	東北大学・環境科学研究科・教授 (11301)	地理情報システムを用いた健康格差データの分析
研究分担者	近藤 尚己 (Kondo Naoki) (20345705)	京都大学・医学研究科・教授 (14301)	健康格差データ収集及びシナリオ検討
研究分担者	岡見 次郎 (Okami Jiro) (40538857)	地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪国際がんセンター (研究所)・その他部局等・呼吸器外科主任部長 (84409)	診療・サバイバーシップデータの収集及び結果の解釈
研究分担者	藤阪 保仁 (Fujisaka Yasuhito) (50411369)	大阪医科薬科大学・医学部・教授 (34401)	診療・サバイバーシップデータの収集及び結果の解釈

6. 研究組織 (つづき)

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	福井 敬祐 (Fukui Keisuke) (50760922)	関西大学・社会安全学部・准教授 (34416)	マイクロシミュレーションモデル構築
研究分担者	中山 富雄 (Nakayama Tomio) (60501822)	国立研究開発法人国立がん研究センター・がん対策研究所・部長 (82606)	検診データ収集・結果解釈
研究分担者	伊藤 ゆり (Ito Yuri) (60585305)	大阪医科薬科大学・医学部・准教授 (34401)	マイクロシミュレーションモデル構築及び健康格差データ収集
研究分担者	加茂 憲一 (Kamo Kenichi) (10404740)	札幌医科大学・医療人育成センター・准教授 (20101)	マイクロシミュレーションモデル構築
研究分担者	田中 詩織 (Tanaka Shiori) (60848381)	国立研究開発法人国立がん研究センター・社会と健康研究センター・研究員 (82606)	たばこ対策データ収集・結果解釈
研究分担者	東山 聖彦 (Higashiyama Masahiko) (50523172)	地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪国際がんセンター(研究所)・その他部局等・副院長 (84409)	診療・サバイバーシップデータの収集及び結果の解釈

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究協力者	花房 真理子 (Hanafusa Mariko)	東京医科歯科大学 (12602)	診療・サバイバーシップデータの収集及び結果の解釈

6. 研究組織 (つづき)

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究協力者	井上 勇太 (Inoue Yuta)	徳島大学 (16101)	データ利用申請、サバイバーシップデータの分析
研究協力者	太田 将仁 (Ota Masato)	大阪医科薬科大学 (34401)	診療・サバイバーシップデータの収集及び結果の解釈
研究協力者	石原 政佳 (Ishihara Masayoshi)	広島大学 (15401)	マイクロシミュレーションモデルの構築
研究協力者	田中 宏和 (Tanaka Hirokazu) (90905431)	国立がん研究センター (82606)	たばこ対策データ収集・結果解釈
研究協力者	グエンテ フォン (The Nguyen Phuong) (10992654)	北里大学・データサイエンス学部 (32607)	喫煙モデル構築
研究協力者	川崎 由華 (Kawasaki Yuka)	大阪医科薬科大学 (34401)	サバイバーシップデータの分析
研究協力者	大木 いずみ (Oki Izumi) (50296092)	埼玉県立大学 (22401)	診療・サバイバーシップデータの収集
研究協力者	西野 善一 (Nishino Yoshikazu) (70302099)	金沢医科大学 (33303)	診療・サバイバーシップデータの収集

6. 研究組織（つづき）

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究協力者	松本 吉史 (Matsumoto Yoshihumi)	大阪医科薬科大学 (34401)	診療・サバイバーシップデータの収集
研究協力者	辻 博行 (Tsuji Hiroyuki)	大阪医科薬科大学 (34401)	診療・サバイバーシップデータの収集
研究協力者	船本 智哉 (Funamoto Tomoya)	大阪医科薬科大学 (34401)	診療・サバイバーシップデータの収集
研究協力者	片岡 葵 (Kataoka Aoi) (60915122)	神戸大学 (14501)	健康格差データ収集及びシナリオ検討

7. 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計0件

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関